列國に重大な示唆

鄭國務總理意見を表明

こさが注目される、即ち米岡は従って 関時に、米岡に一大艦動を奥へた 国時に、米岡に一大艦動を奥へた 国際に無効ならもめたさ 三

ですった。 関の手に拘束されて来たのなサルークアドル関が米関の急感を無視し、中南アリメカ、即ち 経動の手に拘束されて来たのなサルーク

"

も承認機

對滿接近傾向漸く强化

保に移つて來た時率先して承認の 一であるが列國の滿洲國に對する經 であるが列國の滿洲國に對する經 するのが談所の意向でないかこ見 認を妨害しないこいふ解変を られる

米國務長官沈默

華府に異常なる衝

聯盟決議の

立性が全世界に覆ふべからざる明の健全なる登達さ觀然たる獨

開しては藤井新次官の二二日發國通』大蔵省の

画通】三土飯相 鐵相語る

十二日午前七時四十分着列車に十二日午前七時四十分着列車に

市會議員片岡直治氏一行九

由谷氏 網紀端正が一枚看板の現内開だ、業會中開度が二人を網紀問題で罷めた時既に辞職で書がった、今度はいくらスすべきだった、第會中開度が二人

大連入港鎌定のあめりか鬼総容主

云ふ識ではないんで。

っていゝんだ

社員久保田清次、平尾又平

獨立性を

明確に立證

関に追儺するに至るであらうし事 破な事實であるここな立證した」

郷によって今後列國の野流動同郷つて來る譯だサルヴアドル國

(國同)の三氏は帝人専件に 深田氏 高橋蔵相の談會での か今日責をさるのは常然だ。勿出 た今日責をさるのは常然だ。勿出 た今日責をさるのは常然だ。勿出 た今日責をさるのは常然だ。勿出

十一時三十分除還、降の液臓能な ろ、見るさ十一時三十分除還、降の液臓能な ろ、見るさ

て、大いに失窓

聞くさは大きな精違 りる縁になれなくなつ

「本驚に先生一脱脱いてくれます」「本驚に先生一脱脱いてくれます」

を出て野戦兵器艦の機関を行い同 へ二十二日午前七時四十分撤陽館

町かきましてれ、首門徹に来たさこ町でいない螺盤の美人女給がゐるさに「覧は小田原の或カッフエに、わ でいない 候歌の美人女の

令官は剛村参謀歌長及び事僚を進

軍司令官檢閱

堀川監督は、それを打ち消すや

に取る在奉部隊の機関を終った

あめりか丸船客

日目に附くのも、これ、融資熱心さ 家なんです。さう云ふ矢先だか ああ云ふタイプのお嬢さんが のも、ああ云ふタイプのお嬢さんが

一大時中継続車で東京町に東京まデルに入ったが、選田(珠友) 申谷 ・ 大時中継続車で東京町に東京まデルに入ったが、選田(珠友) 申谷 ・ 大時中継続車で東京町に東京まデルに入ったが、選田(珠友) 申谷

政局觀測

暗殺感は逮捕された野は顧る猛烈であつたが既にその

來滿議員團の

局長脱向氏は密標衛氏の電命によ

夜南下した、從來右に對する反通車問題の其體家を搬へ二十一

承認國に

サ國の滿洲國承認影響

れなきやき質したるに、繊維問題の秘制に対し政府職保に波及す問題の被制に対いて閣議席上問題の被制に対して閣議席上

用洋興發にも

强硬意見

【東京二十二日發岡通】畏き強り

故片岡氏餘榮

も心中頗る不快

は午後二時高橋戦相を訪問と同十

国 か、特に上郷第二號の艦隊を軽小 ・ 無質に陥る場合が少からす、從つ

まも5る事だらうし、いはば牛 病があのやうに出る以上相當根 時れるやうだが、それでも検事 られるやうだが、それでも検事 られるやうだが、それでも検事

するか若くは今少し参事会を市会 内部において権威づくべしさの会

通車案を携へ 殷局長南下

對滿經濟提携を望む 昇 木 鈴 人行要 治代喜 本橋 人輔網 盛 武 村 本 人剛印 地番一卅町間公東市連大 社報日光滿 社會式株 所行數

に東洋人の入園は好か

木稲に見る良港を

口の物度は甲米のうちでも首位を一般される健康都市に、それだけ人

る補州國承認問題を

例の高度を有し、それご平行する小 は、以下の地域は黒紅多く不健康地だ が、それ以上五千呎までは明瞭機 が、それ以上五千呎までは明瞭機 が、それ以上五千呎までは明瞭機

町歩の栽培地が

熱帶の小

面積は九州の約半分

源豊富なる

字類、潛澗、平潤、鈴木、

老人内閣の就念、恐ろし。

のいて何等語る材料を有してゐない、從つて今日の所余はこれにい、從つて今日の所余はこれにい、從つて今日の所余はこれにい、從つて今日の所余はこれにい、從つて今日の所余はこれにい、從つて今日の所余はこれに

承認發表

支通車問題について宇佐美局長、後宮鴨託等出席、佐美穂局長、後宮鴨託等出席、 より開会、八田副總裁、十河、 山西、竹中、河本の各理事

一時半散会とた 市参事會の 權限無視 不滿の聲昂する

てその委任を受けたるものを設て、市會の権限に属する事項にも (事會は關東州市制象十五 にして置くのは勿聴ない。 その認識の正確さ、職器加入國

ピントの合はの職盟よ、近視眼 よ、ザマア見ろ。 マ、喉から手が出る影響と、この山崎が揺戯を吐いた。 の山崎が揺戯を吐いた。 て概念だな」 て下さい。ごちらのお焼さんで 企業部長の坂崎が云つた。

一つ君塞の熊翆樹だけても質が解 へて上げようちやないか。あのお てゐる胸の肉付の、 山崎が城散詞を挟んだ。 付の、清純な色氣は

働じりつく貼らといっ

遠近兩用 一つの眼鏡が二重不思議な老眼 地方取次店裏 特日本老眼鏡

國承認は國際政治 サ國政府 共和國の議洲 何なる態度を ある 関に新設される事な豫期してゐる官遇では近く先づ總領事館を流洲 監理部長候補 稻垣氏有力

有力なる候補者ことで駆げられてすべしさの認があり、振務な側の 滿鐵重役會議

雄氏(昭和魁 午後九時酸の列車で新氏(棋客)滯連中の處 ら二十二日殿警務局衛生 挨拶のため

新せうな」
ったのな、特別は「変り物には花ったのな、特別は「変り物には花った。 ないがいて しま 暗壁に 細が けいて ま か 無駄だらうな」

う云ふ監が君塗のお目に留まつた

タリ等に身に附いてゐるちやあり ませんか。まるで和版立云ふもの た知らないさ云ひたげに、まるで を知らないさ云ひたげに、まるで 「概だは、まるで先生に試験とさ 「一口に云へば、近代能な明瞭さ













「さあ、僕の話の持つて行きや

が野は、珈琲の後の煙草を味は いかりらし 「駄目でせうな、何れ良家の子女 であればさんは、先生のお妹卿 も、商資意識を忘れないんだか の職業(日) ターにして見たいさ云ふ熱悩を伏 つけ、どの位サラリ・ 岩田專太郎畵 ーア(砂心者)には、ぶッム。で、さう云ふまあイニ

さう云ふ騒がハッキリしなきや、「何だい、二の是なんか踏んで。

こう云ふ脈がハッキリしなさや、はいか」

が美事に出来ました。は本年度の結長像防災減

橋の

一等職致整理與の御沙汝あつたとた片崎直温氏に特旨を以つて動

(5)

赤色リ

七百三十六名

原東京二十一日後國通』出る一月 中村警部が取職コにしなくも破争 で都の中央舞町署を襲って宮本 が一部が取職コにしなくも破争 が一部が取職コにしなくも破争 の中央舞町署を襲って宮本 でもの中央舞町署を襲って宮本 でもの中央舞町署を襲って宮本

高等機模響師英國人ウキリアム・

童の大怪我

平期(午後工時四五分 (午後工時四五分

始業前に學校前で

◇・自動車に轢かる

各地溫度 (1]十二日午前十二時) 東二三 奉 天 一五 第 京 一四 新 京 一四

中校門附近から走」まれたが左大腿都能排で生他形英一(*)君 王慶壽(こう運輸の自動車・生他形英一(*)君 王慶壽(こう運輸の自動車・時五十分略市內沙一つて来た門用タクシーー

今日の小洋相場(計上)

陰謀遂に成らず

申込あり次第

満洲國の参加承認

果洋體協の態度發表

空輸連絡開始さる

『ハルビンニ十二日登園通』ソ職 関にノウシビリスク、ウラジオ 連絡は窓合しく解析される 連絡はおよく 職かされた、師ち さ養表されてある 一、モスクワ、ウラジオ間の航空 二、右の他に隣及び中央アジアの 四、かくてモスクワ、ウラジオ間の航空 二、右の他に隣及び中央アジアの 四、かくてモスクワ、ウラジオ間、連絡は差離リスクスを重要したある が空連線したの音の手を 一、モスクワ、ウラジオ間の航空 二、右の他に隣及び中央アジアの 四、かくてモスクワ、ウラジオ間、からてモスクワ、ウラジオ間、からてモスクワ、ウラジオ間、変の連絡は差にあるしく解析される がで、近くシベリアの首都ノウ れる響 シビリスク淡延長される像定で 三、モスクワ、ペルリン間の航空 第である 第である 第である 第である

日下局長に會ひ

・解:「東京二十二日養國通』日本管協 を拠定し代表しまつこ一安堵、オープザーバーことで会議に出席した。日本優協の意思賞徹し新大會が 木村總領事も大滿足、平洋鬼寒艦、日本體協の意思賞徹し新大會が 木村總領事も大滿足、平洋鬼寒艦、日本體協の意思賞徹し新大會が 木村總領事も大滿足、平洋鬼寒艦、日本の主張が完全に貫徹した、一般へるに決定した。

查船權問題で奔走する 海務協會ご海運聯合會

の好意的態だに急転車下極東大會「老熊溝間四百四十二キロ附近に於「マニラ二十一日養桐酒」比縣師「午後三時三十分頃京闢總倫剌河、「本天特電二十二日發」二十一日

全力を擧げて

京圖線の脱線

手を引いた佐々木氏

(型錄送量)

木臓次郎氏さの間に意見の疎喩 にあり同地ラインを握つてる 楽地區さして素晴らしい發展

十一日海務局海事課の誤解と得て 一大企作廳、早川氏等に任て事さな 大修園の現金敷受の上総廳にすべ 大修園の現金敷受の上総廳にすべ でを作廳、早川氏等に任て事さな ろあり、一方佐々木氏は窓に二



から独つたので捜査して下さいとがら独つたので捜査して下さいと 新京日本帰瀬八五新京ビル居住大連署へ提出した、職書によると大連署へ提出した。職者関を二十二日提の妻と愛別の捜査関を二十二日大連署へ提出した。職書によると 落ち去る十日夕刻愛見静子(こ)を合った阿部谷光(こ)と不倫の続に妻が子(こ)と不倫の続に 方震りな様と強つた結果大連情夫と邪懸の選行をした、爾 子を連れて 男と駈落ち

運動学のき

の方法により償還する 借入れ二十五ケ年年賦均等償還 職械立金な年四分八厘の利率で

桃源臺市場案

市産業委員會に諮問

· 天気予報

北の風晴 (日十三日)

初夏より盛夏向新柄荷揃大賣出 五月二十五日。一一十八日子 **第一四** 東京中形數百種 コーラン染着尺、絽、コーラン名古属帯 西陣御召、變地染小紋着尺、單羽織地

著しく短縮される歐亞の連絡

テルにて) 午後は縁出端工、中央試験所、満蒙武城館、世井子埠頭を視察し連、忠慰塔、大連補出参拝の後ヤマトホテルに少穂、警覧を振りま、忠慰塔、大連補出参拝の後ヤマトホテルに少穂、警覧を振りた場が、大連補出参照を出登、途中龍王塘水瀬地に立寄り視察の上來た侍後武官量指海軍大佐は二十二日午前九時中野副館の案門で様

情狀酌量の

桑折侍從武官來連 旅順水交社に一泊し

いてゐる

鏡泊學園職

三ヶ所で執行

新京の三ケ所で行はれる

査監制問題を解決すべしていきま

生徒らの葬儀 述宮に入つた 十一日發國通」鏡泊學園

東京館へ電々食社の機密地剛 では更に単犯人を駆けるため内信、 を含れる質性態素(東心)に た関係スパイ専他の情報も実後アージを行って大連署で留置取 総さして捜査総上に一時姿を現し、 を終ること、なつたがこれを鑑しまる。 を記するになる。 を記する。 をこる。 を記する。 をこる。 をこ がか奏さず二十一日午後 対か奏さず二十一日午後 ・ 國際スパイ事件 嫌疑者佐藤遂に釋放 入つたものご見られてゐる

大金を拾ふ

けられ一文も使はずにゐた金はさてゐたが運感く小蔵子署員に見つ せばさられるし、人に云つても取 連呼らて歩く物もらび満人少女、塵だから壁にヘメシシンジョーさ 計百九十圓の紙幣を拾ひ 生れて始めて見る大金、父親へ出 心當りの人は?

てゐる、扨て金は無事にもご



全新京俱樂部對大連實業團 二十四日午後四時より實業球場で 臨時會員券五十錢、二十錢)

情を素里に附らた上、要態、乾化 響を素里に附らた上、要態、乾化 約年ケ年の見込 参加を助けよ 防空演習への

から希望の通牒 旅順要塞司令部



再は日は 持越品の 市價半 大連浪速學 額の掘出物澤山 大處分 冥服店

国の通りでは、100mm 家政婦 會計係 女學 有限歷書持參本人來店公大連市山縣 一名 店員募集 AAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAA 金華號本店 OH OF 柳樹屯稻荷神社社務所 銘酒白龍正宗 クロネコ

ラさした藤井真扮でる大學生の變れて寫真を見ていくが後はダラダ

メラの使ひ方にひきつけら

談講新

膳

(112)

こけ猿の龍の秘密は、いま明

忘

紙を剝がす手が、ワナーとで観べる人、この時だけは、小刀で蓋の

宇治は茶どころGID

「縦さいふものは……かうしてみから起つたのです。

はじめた。上の奉書が注意深く射し、紙の幅にそつと爪

がされるにつれて、下から出て來一「當べあ〇〇心職〇て

映画と演藝

の引放牛ば水泡

堅陣を誇る松竹

銀幕界漸く平穩無事か

れが野策さして干黒プロの伊州

それはさうでせう。

るさ――割りかた……丈夫な―― ものさ見える」 を繋老人、さう一酢ひさ酢、切って言ひながら、心氣のすべてないながら、心氣のすべてないの先端に集めて、一生懸命、「一性離で励めて溌頼でこれて…―

大河内の内蔵之助 総成は日清特代映鑑オトーキー、 製造器に主義大石内最之明に批する大河内原文即



一大学人の概念い難には、水晶、 でのやうな液の表演い難には、水晶、 その愚愛の手託を見守る八代教堂 その愚愛の手託を見守る八代教堂 をの愚愛の手託を見守る八代教堂

「御老人、早く、その上の紙をおやら思い跡が透けて見えるわい」

そのなら、元も子もなくなる… 」 これの場の場では、元も子もなくなる… 」 これのなら、元も子もなくなる… 」 これの変のでは、元も子もなくなる… 」 これのなら、元も子もなくなる… 」 これの場のでは、一層道でして、今はもう、部屋の空のでは、元も子もなくなる… 」 これの場の場では、一層道では、一層道では、一層がある。 総心しない。 総心しない。 総心しない。 総心しない。 に本自だが前作ほご 梅宮に裏ばらてゐる、者旦那吹鶥。 が良い狙ひごこを以て機けられ、 が良い狙ひごこを以て機けられ、 田上海科品的外科



日

を 見えてきた。それさ同時に、息が見えてきた。それさ同時にからしく、糊さ紙さいの味が強いたされる。 見えて、複様のやうな鑑さいの味が強いたさい。 日活は先づ時代劇味高の開発市川 有太衛門を松竹製下から餐販すべ 大衛門を松竹製下から餐販すべ のでは、 が決製さまでなつたが、松竹はこ

相当 の緩緩は発れや新戦 プランを練つてゐた矢先きのこと監督による日活現代劇大作の態化

サトゥ舞研 佐藤和子 間・ムダンス

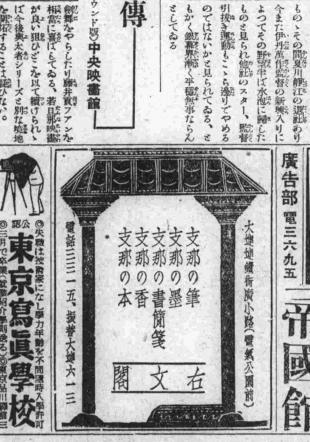
監督による日活現代劇大作の製作して直接能打撃ではなくさも伊州



たのは、何やち文字で地聞らむいもの、描かれた、一枚の古びた

新され。六つの眼が、膵然さ一つ 老人の手が、上の紙を剝き縫り を人の手が、上の紙を剝き縫り





若旦那武勇傳

松竹映書(サウンド版)中央映書館





間ら

版ドンウサ・ルーオ

篇笑爆演出總ムーチスンセンナ田蒲 ねわるてしリカッヤチ

一双野天·典國堂高·枝絹川歌演出別特操關·演共·郎八平旗

い白面に的素!すまり張頑然俄は度のこに爲の部道劍は井藤兒男快!ズーリシ那旦若の學大の評好







日滿合辦事業

今後は金資でも許可の意向

本年度に於ける満洲霊獣問直航生 にあり、満霊福運統師の必要をき 果然は藍獣、大神、遅紅により開始さ 仮際艇、大神、遅紅により開始さ 仮際艇、大神、遅紅により開始さ 「他」というでは、一直で るる際保上程度過多さい場合と、大 福出と四月末一船で境五千龍四外 のるの際保上程度過多さい場合と、大 福出と四月末一船で境五千龍四外 歌橋 (一 真龍内外)皆無の叛態 の振衛を見るに至つたが、満洲生 ナチ語 (一 真龍内外)皆無の叛態 の振衛を見るに至つたが、満洲生 ナチ語 (一 真龍内外)皆無の叛態 の振衛を見るに至つたが、満洲生 ナチ語 (一 真龍内外)皆無の叛態 (一 真 真) により、満霊福運統態の必要をき 東衛

本 実金批其他の需要者の膨脹ではままれた。 現在党界直航船は膨胀大汽の二社 財産党界直航船は膨胀大汽の二社 財産党界直航船は膨胀大汽の二社 財産党界直航船は産果機を中止してゐるが 田桑吉氏は今大阪 展近に於ける大連港場の蘇維病が、ため二十一日午後のように終める大連港場の蘇維病が、ため二十一日午後 という はんしょう しゅうしょう

大連捌 専地同(奉天 東地同(奉天

酸のおり、一十一

大連土木地螺材料酬組合では来る 二十五日正午より昭和九年度定期 場質を満洲土建協会・発達空にて除

0

◆定期前場〈単位経〉 ◆定期前場〈単位経〉 等付高値安値大引 部付高値安値大引 部が前場〈単位経〉 ◆現物前場〈単位経〉 ◆現物前場〈単位経〉 ・時半1100 18184 111323 土時半1120 18184 111323 土時半11320 18184 111323 土時半11320 18184 111323

奉天票(現物 五、600

錢 奥 地相場

七連多六節

●十九日より五十銭・中野かほるよ

おさだの仇討

七場

年網八十萬

土建協會總會

(日曜水)

東シ京天縣

北鮮三港を觀る

機製した製率はない、しかし妨 大連のやうな完成された市衝突 大連のやうな完成された市衝突

所な腰根が遊打つてゐる。 「概都建設中の新京さ相通する 「概都建設中の新京さ相通する

先づ雑其港のアウトラ

線、豆滿江方流

り伐出される豊

雄基港の現狀

結局羅津の補助港か

▲満洲國人

日

九二、五六

ける日満鮮人の經濟農業組合は現 大八 標組合の名称にて日人二十六名、 満人二十八名、朝鮮人三十六名で 満人二十八名、朝鮮人三十六名で 薬煙草の職作事業を行つてゐたが 一 色煙草の職作者全部を打つて一丸。 を解草の糖作者全部を打つて一丸。 別 させる大組合な組織するこさゝな 11 り、繋長が組合長に暴げ、日鮮満

臺灣生果輸了

月動車輸入敷

るる

季節柄漸く活潑

商船、大汽が九隻配置

時代を生む映畵 京名カヴルケード 原名カヴルケード 曲

今週は映樂館

商標登錄出願

『安東特電廿二日襲』滿洲國に於

日滿鮮聯合

農業組合擴張

委員長山崎理事が總裁さ共に熱河 あるので、更にエキスパートを追「徐賈人氣にて引締る一日までに各委員より分擔問題に された、なほさきに伝命された委 は歌駿州しさ観測、株式祭は押印第二回委員舎を作製提出した後に 貴長は全部課長級で復來特定問題 しつくまで轉題する方針のため急援の特定對策委員會は本月二十 視察に赴いたため帰任後まで延期 【東京特電二十二日鑿】高橋蔵根滿鐵の特定對策委員會は本月二十 視察に赴いたため帰任後まで延期 【東京特電二十二日鑿】高橋蔵根

四月中成績

輸出杜絕の廣東に

記載を進めてゐる 記載を進めてゐる 記載を進めてゐる

新京背後地

特產收穫高

大豆取引復舊計畫

満鐵が仲介で專ら交渉

出 律 賓 三 二 ー 本は 前部日本人の登録地議就了十代に 地 は 2 前部日本人の登録地議就了十代に きしてゐる師 5 左表の如く

「新京特電二十二日雙」新京は由 中の製産験想総は一萬七千三百萬來豆の鍵を稱され、滿難光總蔵一 はである、これに使用する苦力のの農産物集設市場であるが、滿洲一 警覧は從來銀建であつたが、近來經濟事情案內所是近の調査によれ一銀節の變脈是だらい為め金建にせ、新京や中心こする背後地の農 人ご甘下協議中である

特產對策委員會

新に委員を追加

政界急變なし

株式界引締る

營

安東當業者より請願

經濟五主任が任命

思惟されるが、

その高橋

この高橋氏の心な心さして治政

銀塊及為替

滿洲國の為政者達も

いてこれを統率してる酸相の實 任が國民に間はれることも當然 しむやうなこさは萬々これある 高熾氏が藏相である限り、日本 高熾氏が藏相である限り、日本 はれる日も案外短いかも知れな 従つて高橋氏一流の財政策が行 従って高橋氏一流の財政策が行 の**除儀ない**次第を力説して、増 をの高橋嚴相が過般赤字財政

であり、昨今高橋磯相が辭意な 致するを恐れたからであらう。増加から民力の甚しき衰弱を誘

た成するものである、高橋氏は氏の財政策には吾等も一脈共鳴 日本現在の膨脹財政に直面して の所以の意

新京の窯業界が

異常な活氣

物別当

1五 显 元言 水活躍を呈して 買力が農村疲惫 船平域統七割にれば奥地向のと イフレッショ

7 110元 0 110元 0

鐵株(聢り)

株六十八圓八十錢

神戸期米 大阪期米

一月 100名 1101名 11012

問題教書

等相場。完留此六分三 特筋直積。三留此六分三 線筋直積。三留此六分三

綿糸强保

9

神戸期米 前場引服 国员 国员 国员 国员 国员 国员

さやら。不自出たいこ

市

況(土)田)

産

議會送附はけふ ル大統領慎重に檢討

題の重大性に を 臓管に 送附す 大統領は本日銀

自宅大連市務島町百二番地桐山源五郎

に鑑み、既に財務省の 「生る管であつたが間」に延期する事さなった でする管であったが間」に延期する事さなった

全朝の定期は大豆は先高氣傷へに 銀高も利かず強調を辿り、豆油は大 人氣なく弱保合を示し豆油は大 豆高に聢り、高梁は閑散弱含を星 した。 大豆强調

署材の六割程度まで漸洲國側で 野球の六割程度まで漸洲國側で 野球の六割程度まで漸洲國側で 野球の六割程度まで 東京 ◆定期前場〈銀建〉 ◆定期前場〈銀建〉 本方、至(強調)單位原 限,月、寄付、高値、安値、大引 限,月、寄付、高値、安値、大引 展、月、寄行、高値、安値、大引 展、月、零行、高値、安値、大引

定期食合高 (世一日) 它期食合高 (世一日) 的日對比較公印減大豆 二九九九車 九車高梁 一〇三七車 九車百朔一六八五百萬一〇百萬 百粕生產高〇十二日) 一万和生產高〇十二日) 一万和生產高〇十二日)

手形交換高(廿二日) 金 「監教 と「豊子」を囲金 「実教 」「二六 1109回 〇〇〇五 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 七

思ひ切り

常盤

唄

個內歯科 西広場中央 舘二 東京樹科医学士 地區内 家

電話22990街 りかごの

世日より廿六日まで パラマウント近著の 発撃漫畫と ニユース數本封切 十二時四十分・六時四十分 マルクス四人兄弟の

衆

中央館

後援 辻山洋行新聞部 れ 王 道

キング所数・小山気二原作 株と二郎・林級夫・坪井哲・千早 株と二郎・林級夫・坪井哲・千早

出來高(廿] 日) 二、九五〇枚 七三〇枚 七三〇枚

陸門光三郎 助太刀商賣中根龍太郎主演 石女よ美くして女よ美くして女よ美くして女は美くして 廿二日45二日間

映画 寫 つら 内

腰二・山内光主演 田中絹代・川崎弘子・澤蘭子・ 松竹蒲田超特作パートドーキー

廿一日"。门日間

を経りが新興の意象に強り、維妻、羅典、 を表表としいアライドに難き、彼 を表表をしいアライドに難き、彼 を表表をしいアライドに難き、彼 を表表をしいアライドに難き、彼 を表表をしいアライドに難き、彼 を表表をしいアライドに難き、彼

せてゐたが、織夢、羅承の如きは「カフエー、微繁店、郷節感、小間協

か 裕及び北戦三階の 響に過ぎないが、先づ北戦三階の 響に過ぎないが、先づ北戦三階の

到金 現物 10P、00 1PF、00 現物 10年00 10年00

奉天

(秦 天) (宋 天) (宋 天) (宋 天)

一十九日より公開 浮氣は

一刀流酒供

その日の出來心

會 料階金下

松

局橋翁を葬り去る

今問題の人黒田英雄氏に島田産

が此の事代に

では、 の機繁の打破な使命さ構した現内 では、 とはや

任預金部長〇二等)

佛蘇の握手

反獨プロツク結成

任大藏省主計局長(二等) 任大藏省銀行局長(一等) 東京稅務 東京稅務 東京稅務

際の柱石

であるさ推せ

首都サン・サルヴアドル

黑田前大藏次官收容まで

帝人株問題を描く

○ 日本日に行はれた常人株十一萬株 引いて値上り六十五 月六日に行はれた常人株十一萬株 引いて値上り六十五 日九十個から覚値の

觀

満洲大豆を買ふ

シグエンサ總領事快活に語る

日本駐在サルヴァドル國 提領事 レオン・シグエンサ 提領事 レオン・シグエンサ

【東京二十二日養國通』大統省県 田次常問題に伴ふ人事異態に二十 二日の際議で左の如く決定した 大蔵書記官 賀屋 興宜 任大蔵省主計局長(二等)

答翰

いさ見てゐる

れても別段いない

ドル共和國の

ン日満俱樂部

きのふの定例閣議

通商の第

東州國を正式承認 米大陸のあらゆる 米大陸のあらゆる

なる情害を認め

政變氣構

·部意見强硬

隠義上の責任を如何

靜觀に絕對反對

非常に結び

山る幕でな

政黨內閣も期待薄

清浦伯京都で語る

常の期間を要する見込み

米の幻影

日曜』清浦伯は

るさは述べない、よん退くにも なられ、問題の事件も真相 がハッキリゼロうちに今急に退 が噂にのぼつてゐるさうだが最 早や八十五歳で冬は飛海で暮さ ないなこさはなからう、自分 が噂にのぼつてゐるさうだが最

幕5やあるまい、後欄内閣が誰にゆくか分ら2が政友、民政共にゆくか分ら2が政友、民政共に一致するここが結構だが今のこころ疑問だ、今日の非常時局さころ疑問だ、今日の非常時局がは単國一致の内閣で押切つて行かなければなるまい

造で對日牽制

か六月初さかいふほご迫つてぬか六月初さかいない、然し五月末されくはもつまい、然し五月末されくはもつまい、然し五月末されてはものできり ム(皮膚病特効薬)を

出

拔かれに不満

米の神經極度に尖る

満洲からは特

産大豆を買って工業用に使ふこ さな計畫したい、片貿易になら でた さて東洋への經濟進出の抱負を述

滿洲國承認

立た承認したさい

確に一つの獨立 機関後の御感想

トホテルにおける航空会に職人だ (富異は菱刈将軍)

(金|口子

税務監督局長(二等) 職事局長 衛田 丘

二省堂版

備へよ!

國族と共に 一家に一册!

Ē

金部事務官 金部事務官 本部事務官 本部事務官 地縣長 山田 龍鉄 務官入江

主計局主計

機務課長を命ず等籍管則局 星野喜代治等籍管則局 足野喜代治

● 技術管財局總務課長を命ず銀行検査官 山田總保行検査官 山田總保行検査官 山田總保行検査官 山田線 、ボ兩國

山田織之助

全國より集る潮の如き を延長するの已むなき を延長するの已むなき である。御申込み切期限 である。御申込みもこれ である。御申込みは である。御申込みは である。御申込みは

交戦績く

早急を要する!! を要する!!

携帶移動圖書館だ!

なほポリビヤの首都ラ・パスよりの報道によればポリビヤの首都ラ・パスよりの報道によればポリビヤ戦監局は二十一日左の如く繋表した二十一日ビルコマヨ、コンチタス開戦線さもに異常なし、我軍はパラグアイ軍の最強戦線に向って猛烈に攻撃せるも未だ何等をあ所なし

外務の承認觀

工場視察の為二十二日入港扶桑丸離紡社長角野久造氏は例年の如く

接 すべく聯盟は定接入の外はない 橋とて居り聯盟乃至支那の抗議 がありさもサルヴァドルは一議 がありさもサルヴァドルは一議 はサルヴアドルさは正式園交際保 なく過程来通過修約の締結を要求 と居る故滿洲園承認を機能に考慮 た右通商條約の締結を要求 と居る故滿洲國承認を機能を要求 が、締結に中米諸國の始ら 十萬後の総作は可能さされてゐる

久保田參謀長上京

昭和九年六月十日限り

特價七圓經點

特價期間延長

暫~お待ち下さい!!

なつて未だ書店よ り配本を受けぬ方 は四五日御猶豫下 すでに御申込みに

◇本辭典の最大特色◇ さい。(順次配本中です) ·印刷 • 全卷

東京神 田(蝦等三五五五五番 會株式

れで追々列國の承認を見る人れない。殆んざ成行に任

いざ鎌倉 さいふ場合に何 がでも立たれ、大連の防空の如

に兼かじめ周知せもめて置く必要 自位的のものであるべき以上、論

編系 大阪三 品後場期2 本ンヤリを入れ常市で氣空 部助 八月展 二〇八 五 田 本高 十相

麻袋軟弱

鐵筋 十月限 鐵筋 十月限

(萬枚・大) (旗段

所作製立日

内ノ丸京東

式(長期)

この優美 の凉味

日立電氣扇の

誇りです。

電氣

四月丁二十西》通大南市舰札

六十リ通縣山市遵大

三ノ二町山南府城京

存立は考へる事すらも出來の時代 規模でありその成績如何は答方市民は髪如たることを得ない、覧 組織を見たのは測に感覚すべきに今日では防空の影倫なき都市の こであつて、今回の遊餐は相當防空の完備なくしては一日も我々 空波習を機さして大連市防塵膨

の他直接演習に参加する人選に任 せず、自ら進んで演習に関連した 知識や心得は恋く吸收機様

部省の懐みの一つたるは争はればさいふわけでもあるまいが、

本日職報を添ふ

漁業總局の機構改革

東京特電二十二日發 欄所 熊紫直後院に一度静意を表明 する 「大型 中心に清響側の意見をし假し なであるが、 一度 一度 で 大力 様主機像のため様、八田 上義一氏は七月二十三日何れも低 定であるが、 一般 リー河神事は 一度 に 大力 様主機像のに 一度 に で は 一度 に で は 一度 に で は で は 一度 に で は 一度 に で は で は 一度 に で は で な で は で な で は で な で な で な で な で は で な

する者が多い、又墨沙野女都楽師に在るので、次の住跡を滅する立ち 関等に重要なる役割を厳いた響いた際に在るので、次の住跡を滅ずる立島

できるで一方軍人出 新情勢に 見たものさらて郷海 見たものさらて郷海

C(介ルピン検察職検 C(情観社員) 同上

(大連商工會議所書

票聢

9

大豆環物 五三〇 产物 電三六九五 一四七 一四七 三一五 四五〇 四五〇 四五〇 四五〇

地ンテーカ

ル下入東町寺通川東市都京

ンテーカ トウヤキ

番四八九七八阪大藝振

椅

御相談に應じます

魔話六五四四番大連市見玉町三

(福紡社長) 同上

大さしては満期さ同時に無難に変いな同が少くない、無論十河氏師

田 中 佐

秩父宮殿下 奉迎打合せ

開東戦特務部長からイタリー大使間所東戦特務部長からイタリー大使に消滅を部の離消波で、たって年後四時三十分來認、とた溜田中佐は消滅を部の離消波を続って午後四時三十分來認、

産業者の便益に資する事になつ 料唯一の海洋漁業の開發を彫り

危險に曝された

軍部方面にも軍低を希望一理事の進退如何に依

大連の上空

に我等の市を騰るこいふ事は壁に のためにも最も重要な事である、 のためにも最も重要な事である。

趣旨

歌において綜合的に都門的に計畫 され電触されるのはいふまでもないが、就中重要な役割を派すべき

十一日、極東

出來高(銀對往

一萬一千圓

四一ノ二島ノ中市阪大

一四町居土片多博市岡福

ーノ三ノ六町柳新市屋古名

護職は羅成並に活動上師くまでが、就中重要な役割を派すべき

滿鐵理事補充問題

央當局に於ける意見

の跳さへあるに型 大脈を擔任しても 大脈を擔任しても 又外交別からはよ

本得で居るものでは通車が實 た要するが、本問題は名とき殿業 た要するが、本問題は名とき殿業 な得で居るものを償でられるから が今で居るものを償でられるから が多れるから で配数が、本問題は名とき殿業 は を要するが、本問題は名とき殿業 は を要するが、本問題は名とき殿業 は を要するが、本問題は の内及歴

るべく南下したが、宇佐美代表も は二十一日夜南京政府の承認を得 は二十一日夜南京政府の承認を得 は二十一日夜南京政府の承認を得 は二十一日夜南京政府の承認を得 は二十一日夜南京政府の承認を得

技正は上官の命を受け技

五に且つ對等の條件を 國際交通を團骨なららめんさする 手で總局さ北京級路の車輛を相一奉天、北平間に直通列車を連轉も

議に報告 滿鐵重役會

あつた

さ共に二十一日来連、二十二日の 消滅の検認を求むるため後宝鵬記

小學教育問題

完備のため教員充實

滿蘇水路會議

愈よ來月初黑河で開く

識の時には缺席

以つて乗り入

はずや否やにある。之。政治が行はれ、樂土



◇電話申

既に滿支間假調印結了

殷北寧局長南下

左美麗俗歌詩代表で殷司北嶽繁裕 しばく〜デット・ロックを博へら しばく〜デット・ロックを博へら た要け必要と認める地方に密口 が悪局分局を設け局務を分零せ 第四條 局長は質楽部大臣の認可 能譜通車問題は一昨年来の慰案で 第四條 局長は質楽部大臣の認可 に対することを持ちませ

第七條 技師は上官の指揮を受け事務に従事す

か不明であるが、

・ 社外からの起用に 社外からの起用に がらの起用に

佐美鐵路總局代表で脱同北線鐵路

一日延期

期。

一五七七〇一五七七〇

あらう、特に

衛生等

一後四時二十分發列車にて新四恒郎氏(満鐵理事)二十二

彦氏(電々會社監督將校)

△大淵三樹氏の漸繊理事) 扁桃腺

二十二日

○現物後場(銀社)

一時期 (銀色) 三十九〇 三十九〇 三十十車 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100 | 1100

至三元第

邦品割當制の照出景氣と英國の割當制…

價不騰貴の

飾內

杂隹

割内される

か

市

日產暴騰

問題の南外地王社事の壽継が進出を記述の書

可能

のは満洲側の成熟

第一應接筆において関東線、南線

般無

造の好成績ご前涂

ハ月廿五日を

本溪湖業實習所

開所式舉行

狀贈呈

を年成日典論の元総を取めてる を中成日典論の元総ではおいて日 をはいるといった。 を中成日典論の元総を記される。 を中の発世報も、近来すつかり でもいった。 ではおいて日

別でこれらの形

日満聯合の花祭り

龍首山花祭

電響を選挙によりは二十日午後一時から能質して銀行の割であったさこう歌師のため会場を選挙館に整更して銀行の割であったさこう歌師のため会場を選挙館に整更したが満洲側から橋駅長以下多数

雨で變更

維持會に寄附した

中地を有するほか概1 中地を有するほか概1 が南値は南海を報じ が南値は南海を報じ が南値は南海を報じ が南値は南海を報じ が南値は南海を報じ が南値は南海を報じ が南近は南海を報じ

廊下十八呎内外、神合四千呎の簡の

のでこの大連港に野流せんため英 しめ北浦の援弾さな将ぶ銭変無道 しめ北浦の援弾さな将ぶ銭変無道 をも脱せ能遊と名賞さもに浦蒙の をも脱せ能遊と名賞さもに浦蒙の

多語画の四九番

多印刷般

錦州支局

學生團、 スを襲撃

奉天に未曾有の椿事

| 年後九時ごろ城内

そのプロで軍隊慰問

鐵嶺敬老會大出來

でもは下調査中 けた後であり主謀者調査中である

本、二等や(本三)三等小野(本一)十二等を(本三)三等小野(本一)十二 米八六、二等小笹(本二)三等砲丸投 一等山田(本一)十三



賣揚金を强奪

神様のお告げで

ラウンドに於て盛大に舉行された く縦へ上げたる選手並に各班順援第二十回陸上運動会は廿日満鰻が たある榊舞堂に共の獨技を示すべ まある神舞堂に共の獨技を示すべ

大石橋滿鐵運動會

常は二十一日午前十時 信運動・会は綴けられた、像科一年 下醫大第二十一回運動 出し壁生養成所生徒等一同元氣百

生の赤ふんごしの應機振り、養成

醫大の運動會

廿一日盛大に擧行

この程成家を見たので飲べ来る六月一日より左記の如く吹正戦船さ 務所は市民協会と認識立衆中の處

赤軍榮冠を獲得 に静す優勝が軍の應援を長は語る で参照の機機騒が八八、自四九、 で参照の機機騒が八八、自四九、 で参照の機機騒が八八、自四九、 はか、一五〇〇線走にも でを服の機機をしまる。 でを取り、一五〇〇線 では、一五〇〇線 では、一五〇〇線 では、一五〇〇米、 には、一五〇〇米 では、一五〇〇米 の責任競争種は一〇〇米、走高跳、二〇〇米

支部長より赤軍に優勝族の援夷ありて午後三時金熊集合の上橋田

大字が大連港を総冊するに至った工作は九大連港に載けれた、整日港の光線三十大連港に載けれた、整日港の影響を開きして大連港に載けれた、整日港の影響が大連港を総冊するに至った工作はれた、整日港の影響が大連港を総冊するに至った工作はれた、整日港の影響が大連港に載けれた、整日港の影響が大連港を総冊するに至った工作はれた、整日港の影響が大連港を総冊するに至った工作はれた、整日港の影響が大連港を総冊するに至った工作はれた、整日港の影響が大連港を総冊するに至った工作は、大連港に載けれた。 四平街 六月一 日より實施 町名改正

に面目を一

皮屬病 肉 门專 電話七八六七十七八六七十七八六七十七十二万四二

子供を虐待 【奉天】市内 王族館に投稿してゐる熊上清七 「四五」=假名=は生活戦術さして 「四五」=假名=は生活戦術さして 「一」の二人に辻占五個のものを持 ち出さしか一日中費リ歩いて歸宅 た二人の質上高を計算して少な かつたら歳待する事で探知したそ の筋では且下其の事實を調査中で ものさしてゐる彼の造り方にはそ の子供に同情が集まつてゐる

家具之裝飾並:講堂用劇場用 洋行 出本張店 院長 鳴尾 直人 代表社員 川 畑 保 市

次いて映画「空殿」及び浦鰕弘報 ・ 一次ので映画「空殿」及び浦鰕弘報 ・ 一次ので映画「空殿」及び浦鰕弘報 ・ 一次ので映画「空殿」及び浦鰕弘報 の告別式執行 二十三 の告別式執行 二十三 の一時近の戦闘において肚烈な でを遂げた○○○除附武田工兵 が遂げた○○○除附武田工兵

が連年の

茶店ダンスホール用バイブ家具 さ繊製各種寝臺さ敷布の御用命は當 ・設計を共に工事請負

で主年の内能は再びこの記載を出 が変 萬元を以つて特に養工な人さした が重年の内能は再びこの記載を出 が重年の内能は再びこの記載を出 が重年の内能は再びこの記載を出 が重年の内能は再びこの記載を出 が重年の内能は再びこの記載を出

CE B 1 7 % 5 & + OO-1: OO-1 OH- Cit-Buu-1 Brr- Oin-



京都市山ノ内に対す三十年

及度か計畫されて

た築港計畫

電影と投資である。 に野と投資である。 なのかでは、 なのかでは、 なのかでは、 なのかでは、 なのかでは、 ないでは、 ないでは、

葫蘆島

よ

何處へ

行

<

(=)

が之れはつびに着玉に至らなかつた。

る者はこれあるも、日本史を講 を書は則ちなも。 を書は則ちなも。 を書は則ちなも。 の日本 ない戦勢さが溢れてゐる。 電話を知ることに努めよ。 語を知ることに努めよ。 で注意し、その論調には今までに が過れてゐる。 、日本史を講 疾淋 療治新

太極端々傷家主性 機験範の流れなくむ支那者名の

遂に完成

のは大正十年で恰座十二年さ七」さいうちに解戦に別れましたせるか、 流銀に採用されまし かどうか心配でございますわ、小

粉來のかい家

活にさへかくびが出たりいや氣が

二年や三年の職業生

をいるのは来ないものですが特に保存、 を動かないさあたら大切なを数を でかないさあたら大切なを数を を動かないさあたら大切なを数を であかないさあたら大切なを数を である。

私が満郷に採用されまし

の出来ないものですが特に保存、ない。を物の始末はもうお遊みですか、

できたが私のやうに晩飯になつて に食味をお止しになるのは綿橛で に食味をお止しになるのは綿橛で

日

新生活に野する抱資なん」か月動機いたしました、

出來るだけ都合して獨身の職に旅聞の狭い婦人は機会さへあつたら

聞の狭い婦人は機會さ

學



サクリフアイス・ツト即ち本量打さ同じ。

屋─大正小學校 及─大正小學校 及○大正小學校 全校選

ケ月動機いたしました、十五年以 上もつさめてゐる女の方も珍しく 正ざいませんけれど、古い方は大 振興機か来亡人で未癒の方で飛く 年も妹ご二人で内地へまありましいだりするよりも肥かに引こんであただ一つ旅行だけは大好きで昨らただ一つ旅行だけは大好きで昨 ヤが大甕うまく出來てゐるさいつてかけめぐりましたが、そのダイ 大正 十四年にはモスクワ に足られ日敷を初めダイヤを這つ三週間は東京でしたのであさ一月 ・ 育まん州の端から日光まで名。 父母の夢琴をかれて憧れの故 スト・ビューローの方に サウス・ボウへ野球ン たの腕で投げる投手のことで たの腕で投げる投手のことで に加入した投手が殆んざ左投 であつたので、サウス・ボ ウの名が出た。 イヴ(野球)ホームラン

ですが、これも一つは無のも で、無性がシャンさしてぬれば ので、無性がシャンさしてぬれば ヒット(野球) 走者が表すが得る記録で犠牲球さもいる。

痔瘻の膿に

(機める男)

□ で持心汚點拔き

だいじな多物の始末

軽く拭ひ、更に清水で叮嚀にふけて拭ひ取り、次に温石輸液で

すつかり撃ている

大抵排出します

それから、内地では梅雨前の金の食は薄ちが速い、などと軽すやうですが、それは幾らか鹽瀬を含んですが、それは幾らか鹽瀬を含んでは梅雨時の耐水でも入る所為でせる。

ただけて澤山の金熊を立派に登

大連櫻花臺其社、價二十錢 滿鮮經濟(五月十一日號)發行

せんが、少し大きな縦なごこむしてをな戯ふのが慌だ、さいふやう まいふやう

りさへすれば、沈して雌へないも

もありません。

な寒中でも特別な装置をするさいおおなどへ行つて御覧なさいごん

(ラグビー) 攻撃技術の一つ で一方に一足踏んで其方向に 徹か釣りながら急に反對の方 向に擴飛びらて體をかはす方

六八八番)へお問合せ下さいアジア婦人聯盟事務局(電話

金

魚雑

飛んだ競爭

三日見の間の何んさやち、満洲 の報はとりわけあわたがしく、つの報はとりわけあわたがしく、一の報はとりわけあわたがしく、つい花見にも行きそびれてゐるうちいでもの一般も欲しい時候になり

東京神田區一成社、優 廿五錢東京神田區一成社、優 廿五錢東京神田區一成社、優 廿五錢東京神田區一成社、優 廿五錢東京神田區一成社、優 廿五錢東京神田區一成社、優 廿五錢東京神田區一成社、優 廿五銭 論(五月號) 發行所東京



がらうご難深されて**るま**す。 この『さくら音頭』のため に既に三越から三百本の花 見手拭の寄贈申込があり、

は一寸難かしい様々

り脚が弱くなっただけでゆしも縁を切りをして取ってるます。昨年の脚院でって変ってるます。昨年の脚院で

間場が、時茶碗のカケラで観 無くしたいが 切り疵の痕を

女子公民講座

アジア婦聯で

女性·待望

五月祭の欣舞

舞踊講習所の盛況

馬の女性の徐黙のうちから、無もほがら……

・ くら音頭が機然人気をよんで ・ 数参加するさいふ感況。二十 ・ 数参加するさいふ感況。二十

香氣ある風俗 薬師寺の古

けば、素人にも一

来ないさ申して

●この闘は大一尺八寸ばかりの編が、 を技巧で描かれてあります。も さより一種の機能さして描かれ たものには根連ありませんが、 たものには根連ありませんが、 たものには根連ありませんが、 たものには根連ありませんが、

歴史の意味もふくまれ で表示事ですが、事質こ で表示事ですが、事質こ



日本一の人氣作家牧逸馬先生が「玉婦之友」
「大評判を博した「地上の星座」以上の傑作を書いて見せるといふ意氣込みで發表された大作で忽ち大評判です。

今月號から出で、果然大評判

地上。星座以上

女兄の物でも

そろひました

ても自由に縫へるので大き服でもこの型紙通りに を服でもこの型紙通りに

B右衛門はいゝ思索もがなさ考へ 関に間ひ、関に答へ、ひさりで さらかくも、質物を見せて頂か

りの時代を想はせてゐた。 他性、一尺四方位あるかを題は 出した。 れる大きさで、瞬度のやうな郷が 縦を縦 十字結びになつてるた。 て、瞬

幸促

日

沙州

满

世右衛門の融織し、窓路の機線 は少し違い。もつさ、いやその縦 は少し違い。もつさ、いやその縦 がよって乗見するさしやう」 「本常にごんな弱か知らないが、

り)こさばの講

古色著然さした二つの箱を、

支那放送局の混信 支那放送局の混信 を対するはんが多分支那放送局を の混信を思されます、大連の放送電波は内地の電波に近べて強 力ですから音融調節器を左に通 カですから音融調節器を左に通 ターサイレン

野球試合質況(決勝戦

- 河崎なっ先生日く――wollを歌してゐなければならないとてるなければならないとないでは歌つて泣

記 手 0 泣 にめたのんさ中対性と機嫌の世上 里登美川谷長 oすまげ 捧を 艶味かな 々裸 赤霧のこ へ々人るなと母の及母の上地 のら自動。委託れぶららの家・論評激新のてつか。よ 鳴に 既の子の人&てみ省を道然つ迷み 繁 子俊木青る去は母てつよに名の義不 F 謝威のへ妻話實践



腎臓、膀胱、尿道の漢方藥!





許特寶專臘愛·加·米·英·日

醫家二



木氏亨作

(136)

本社主催臨時手合戦譜ニ幸川最 主奥井 **共平上** 七文孝 大吾の東京

創業十周車記念

第一廣告社



界を計画を

日

巧妙な手口で被害續出

晴れの表彰式は二

一さな喜ぶ留の歌音報告ありたるの 大変な 一大で牧歌音動奏前長より審音館の 大変な 一大で牧歌音動奏前長より審音館の 大変な 一大で牧歌音楽が

でがな手段に大連署が事連を繋が

來月初旬來滿關學蹴球部

はるびん丸にて渡端するこささな

紀代表田 中

凱旋の娘さん

言察の手から手へ

練士號合格者

お母さんも大喜び……表彰式上にて

安齋關東廳武道教師談

場 所 本社三階講堂 五月二十四日午

五月二十四日午後四時半

中の國際的地位と衛生工業

工學博士

衞 生 工

一業講演

て全國候補者 すぐ旅順へ行つて昨年から七名から實施せら 氏は謎る 氏は謎る

人連醫院の怪盗

沙州

月

本社自祝

村田社長(中央)中山太一氏(左)

一音防止運動の第二

蓄音器ラヂ オが槍玉

電談は態態を極め震速町、伊勢町、西殿場附近の蓄電器店が襲撃くから夜塵くまで、振繁機を通してドスピーカーの使用に願してい頭をひれり出した、殊に最近ジャズミ電頭の流行から来たレコード駅電車、サイドカー等の警報器取締に次いで市中の蓄電器店及びラデオ店が電簾用に使用してゐるラウ電車、サイドカー等の警報器取締に次いで市中の蓄電器店及びラデオ店が電簾用に使用してゐるラウ都食生活者の末梢神經を疲らす籐音の防止運動に乗り出すここ、なつた大速警は安保では、自動車、都食生活者の末梢神經を疲らす籐音の防止運動に乗り出すここ、なつた大速警は安保では、自動車、 れてゐる際なのて機墜機使用變比か或は適當の誹憾を加へ聽證院也運動を整へ最後の常玉ード宣應は附近住民の迷惑一方ならず、これが取締に關しては風に市民から投書其他によ

轉して来たが、この態度下にあした。 響も伝来され、この態度下にあした。 響道を聞る為め一部職舗の吹一他班の職物が配みないさいふ繁悲。れるの後伝さし、 を行った、即ら從来形事係には「があり、犯罪捜査上膜々支膜を来一任命され更にアー を行った、即ら從来形事係には「があり、犯罪捜査上膜々支膜を来一任命され更にアー を行った、即ら從来形事係には「があり、犯罪捜査上膜々支膜を来一任命され更にアー を行った、即ら從来形事係には「があり、犯罪捜査上膜々支膜を来 に命され更にアー 班制度撤廢 大連署の職制改革

参畫を否認 タス通信の報道

> 大連市防護團 豫算協議會

目、金額で特米でも防空に必要なでは、金額で特米でも防空に必要なる総費の利益を表する総費の利益を表する。

格なごか打合せたるのち防護療本一鎌葉者な取纏めて實行鎌葉を作成一合せたる設備、器具等の種類、數量、價一部で各分慮より追つて提出すべき」し、吸めて協議



今後の哺育をお願ひします。

きのふ優良兒表彰で ち、小川会長は左の趣旨の或齢ななたれば愛がなされば愛がなた。

後五時天津海蘭灣 物騒な より發砲 連絡の開始な目前に控へ大連汽船 臺灣への力瘤 大汽の人事異動

もので蘇維出張所製榜井倉次郎氏 を変北所製に松井氏の後低さらて 矢野鉱平氏を蘇維に派遣する事さ 大野鉱平氏を蘇維に派遣する事さ

擴大せられた

二の兩日大連蒲姫町は二十一さなった江崎義毘藤田は二十一さなった江崎義毘藤田は二十一 ける最初の個展を開い

つあうど

孫廳長辭任 擴大を許可

平素不便多きのみならす機能放験、 高度三百米の範疇しか飛行出来する。 高度三百米の範疇しか飛行出来する。

問席中央国旗后









世界各國酒類

食料品

店

of

三ツ 四ツ



本各地名産

本店有志 大連伊勢 見選西區町內

附者芳名(五月二十二)

塔建設

移轉三

休業の御知ら

扇芳ビル内 五月十五日限閉店

舊營業所

新營業所

浪速町八○(旅庫洋行)六月一日開店豫定

洋菓子並に材料輸入元 オリエンタル貿易商會 四話 四四九三番

アムルジョンペイント 水性力で塗料 力べ途料力べックス

国新調性立替は3三河屋 ででは、大連伊勢町

紅夏物變白生地豐富着荷別染は専門の丸紅

ポリド 鹿兒島小原良節 に唄 喜 東海林太郎 代 Ξ

商會鞍

月形半平太の唄 赤城の子守唄 8 67 東海林太郎

現代の傑作

會

連 鎖 街

後

H

発きを誘導して、加らるに 変数温を開配制製する無臭にんに 変数温を開配制製する無臭にんに

本名張精を誇る支那民族の糖屬 を養ひ、その効果をすでに一般的 を養ひ、その効果をすでに一般的

関語を発表す。 有機緩素、各ビタミン。 一根の では、 これの では、

老弱病弱體を征服する

青春に歸れ

て

●支那民族の 老を知らぬかれる。

トラツク運搬

較正 「 日 X 光線 應用 若狭町(電車向陽門前下 | 振替大連六||九|番

造扇な子供、劇務の方にお**契め**致 ・ 大賦の滋養強壯州です。病弱の人

殖器障害

神經衰弱に

(詳特實際)

特効

配來談

別名薬店・大百貨店業品部にて販資運射職(皮下)・錠劑・粉末の三種 **養 縣 株 式 會 社** 國際ホルモン研究所大阪市南區製谷仲ノ町

四岐及羅都の販冷等の災急 関痛・関連・元戦・記載カー思考力 関痛・関連・不戦・記載カー思考力

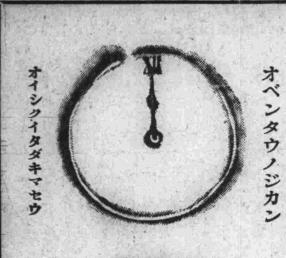
生殖器機能障害 生殖器發育不全

軍御用達 動問屋 動問屋 本職朝日町市場內 上海 一番 金

話三八一番

TAKU & CO

.

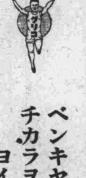


暴店

グリコノジカン

タノシクイタダムマセウ





チカラヲッケル ンキャウニ ヨイオクワシ



電部六五六五掛

入院隨時

肺門淋巴腺炎及费高小良呼吸器及消化器慢性病

緊臓.

尖.

血壓及

西公園町春日小学校前

X線完備

の美白は勿論、歯莖を引締め



覽

一、賞 顧査 問 …

治 製 菓株式

明

住作多數/場合ハ展覽會ヲ開催スルコトアル キャラメルサックニ挿入 ソノ版権ハ當社ノ

シタル新聞全部) 明治製英株式會社自由書募集係東京市京橋區京橋二丁目八番地 當新聞紙上 (募集廣告ヲナ

一、送

付

一、發

表切

七月十日

御姓名ヲ明記ノコトの姓名、受持といい記入欄ニ、然ラザルのなが、といい記入欄ニ、然ラザル 制限ナシ 先時

クレヨン、

一、材

鉛筆、

一、住所姓名

整理上成ルベク右御使用ラ希望ス紙ハ全國菓子小賣店ニアリス・ロシ當社所定ノ用と、サース・ファン・ロシ當社所定ノ用のでは、サース・ファン・ロション・ロックを表現し、大利のでは、サース・ファン・ロックを表現し、 人物、風景ナレベ更ニ可隨意ナルモ明治キヤラメルヲ配シタル静物、小學生諸君ニ限ル

一、鷹寡資格

一、用

紙

應募規定 同を賜はらんことをお願ひ申し上げます。 書の募集を企てました。微意糾了承の上、御賛今回更に、情操教育の一端に資せんがため自由

明 治自 由畵募集

せらるる處でどざゐます。
はい常に「築養報國」を念とし兒童諸君の健

電新京特電二十二日襲』サルヴァ 大地共和國の満洲國承認に関し郷 大地、富時語外國は二十二日午前十時 大地議計画を最初に承認したの はいふまでもなく日本國であつ たが、富時語外國はこの日本の たが、富時語外國はこの日本の

の満洲國承 等これについて融る時期に指すと の満洲國承 等これについて融る時期に指すと の満洲國承 等これについて融る時期に指すと の満洲國承 等これについて融る時期に指すと

ついて何等の公報に接してゐな ヴアドル共和國の滿洲國承認に 國務省は傳へられるが如きサル

承認

正式を表記した

八歳より五十歳まで兵機に徙野時には四萬三千人を動脈し来には四萬三千人を動脈し

干リ

鄭國務總理意見を表明



左の如く秘書官を受ぜられたので大野龍太氏が起訴収容されたので大野龍太氏が起訴収容されたので

秘書官を発ぜらる

界 木 鈴 人行養 治代喜本綱 人類編 條 武 村本 人剛即 地番一卅町園公東市連大 社報日浙滿 社會武林 所行餐

免聚大藏大臣秘書官

大野

小承認國に

心中願る不快の念な

ならある事だらうし、いはば半環もある事だらうし、いはば半場があのやうに出る以上相當根 ちれるやうだが、それでも検事られるやうだが、それでも検事といるでも来だ黒田次宮

見が概然行はれて極めづくべしさの意

女の職業

9

んは、先生のお妹御

建に起させることだけは事實です

云ふまあイ

して見たいさ云ふ熱情を実

を信頼して数局の維持に 質があり、機根は截根の

五分辭去したが語る

の、特に上撒第二號の艦院を撥小 て市事務の電觀巡邏を見るのに鑑 を関する場合が少からず、從つ

も心中頗る不快

硬意見

東京二十二日發國通」段き邊り 故片岡氏餘榮

とに管端直置もこを計しよって版で

一等瑞智章援奥の御沙汰あったした片岡直温氏に特旨な以って

南洋興發にも

政局觀測

來滿議員團の

通車問題の具體家を携へ二十一

殷局長南下 通車案を携へ

サ國の滿洲國承認影響

の焦慮は機能にあまりがある、かくてサルヴァドルについで満洲國を承認する國は二、三にして止ま有名無實の不承認決議に捉はれて満洲國の羅進振りに垂涎し、其の市場を狙ひつくある列國有名無實の不承認決議に捉はれて満洲國の繁美を成単にかけて瞬國の通概整關線に搬車をかけるであらうから、これまでを激遣し流州國の間に正式の條款締結を行ひ、列國の繁美を成単にかけて瞬國の通概整關線に搬車をかけるであらうから、これまでを激遣し流出して以上榜割くをするところ甚大である、同國が自らの設備の影脈により今睡の電だことは是述の世界史上榜範でき直轄であって、の影響するところ甚大である、同國が自らの設備の影脈により今睡の電だことは是述の世界史上榜範でき直轄であって、の影響するところ甚大である、同國が自らの設備の影脈により今睡の電だことは是述の世界史上榜範でき直轄であって、の影響はありルヴァドル國が歌劇の諸洲國不承認表情を記述して秘経で満洲國際認を決行し、東京特電二十二日登』 国際職品人国にるサルヴァドル国が歌劇の諸洲國不承認表情を記述して秘経で満洲国際認を決行し、東京特電二十二日登』 国際職品人国にるサルヴァドル国が歌劇の諸洲国不承認表情を記述して記述で満洲国際認を決行し、東京特電二十二日登』 国際職品人国にるサルヴァドル国が歌劇の諸洲国不承認表情を表情となっている。 こさは最速の世界型上接続すべき年間であってその。東京特電二十二日發』 國際職品加入國にあ ざるべく、現に經濟指標を企斷し來れるベルギー、獨、佛、ボーランド等の議画が今睡のサ國の承認によって證拠さなつてゐる焦慮は想像にあまりがある、かくてサルヴァドルについで滿洲國を承認する國は二、三にして止ま

るかが注目すべき問題である

列國に重大な示唆 できた此の場で出たのに来画の際でできた此の場で出たのに来画の際に根域であったものであって、 スペルリン二十二日餐画通3今時 は高からず満洲國を承認するに至った はる通機協定の線解成立を機さし よる通機協定の線解成立を機さし は適からず満洲國を承認するに至った でドイツの計画機が近の機能脱めら に適からず満洲國を承認するに至った をであらうさ信ぜられるに至った をであらうさ信がられるに至った。 をである。

對滿接近傾向漸く强化

も承認機運

られる

するのが政府の意向でないかさ見

務省がこの問題

理部長候補者として拓務省及び顕地監督に置るべき新設の顕東殿監

認かワシンし

米國務長官沈默

國承認は國際

華府に異常なる衝動

獨立性を

ドル國が今回の夢に出たことは滿光之利空關係を持たないサルヴァ 明確に立證 登立戦然たる強

一個に追儺するに至るであらうし版な事館であるここを立職した!

摘發要望說傳は

人事実就に関しては藤井新次官の【東京二十二日養國通】大蔵省の 大藏人事異動

【東京二十一日發國通】

藏相の心境 語る

九時半着外車で来京庭に東亞ホテルに入ったが、選田(政友)由谷 (國局)の三氏は常人再催し格る 避財もあり黒田次官が収容され た今日責をさるのは営然だ、勿 論首相も責任を負は孔ばなるま い、然と早急にさ云ふこさもな 九時半着州車で東京順に東亞ホテ 大を職長さする衆議院議員端州親 氏を職長さする衆議院議員端州親

た出て野戦兵器廠の

被関を行

へ二十二日午前七時四十分藩

十一時三十分帰還、再び瀋陽館な

合宜は間村参談制長及び事僚を從る電車大特電二十二日整盟参加軍司

いけない城壁の美人女のでは小田原の或カツス

人女給がゐるさ フェに、 軍司令官檢閱

がから、四人に美麗な向けた。 がから、四人に美麗な向けた。

話の掛つて行きやうがないちやなさう云ふ歌がハッキりしなきや、

、二の足なんか踏んで。

多少望みがわるんです

酸質意識を高れない人だか

なんだれ?」なんだれ?」

あめりか丸船客

繁なんです。さう云ふ矢光だか

ける氣になれなくなつ

なさは大きな精違

由谷氏、綱紀廟正が一枚看板 の現内閣だ、饕舎中閣僚が二人 変綱紀問題で罷めた時既に辭職 できだつた、今度はいくらみ すべきだつた、第舎中閣僚が二人

云ふ識ではないんで。

も、これ、酸質熱心さ

大連入港鎌定のあめりか鬼艦客式に門司特電二十二日襲』二十四日

社員久保田清次、平尾又平

関に新設される事な廉別してゐる「電影では近く先づ總領事館を輸出

監理部長候補

稻垣氏有力

十二日午前七時四十分着列車に 會議員片岡直治氏一行

一十二日午前七時二十一大使

有力なる候補者さらて興げられて 有力なる候補者さらて興げられて

滿鐵重役會議

二十三日年後九郎婺の列車で新来連、市内各方面脈訪 市内各方面孫方 部主幹) 就氏(昭和製鋼所社長) 雑氏(昭和製鋼所社長)

より開會、八田副總裁、十河、

山西、竹中、河本の各理事

北支通事問題について宇佐美景長・宇佐美濃房長、後宮鴨託等出席、

後宮鴨託より經過説明あり、午後 RE 新 香定の言葉が舌の尖まで出掛か で定の言葉が舌の尖まで出掛かったのを、特野は「質り物には花った動脈がちらうな」。 まあ無駄がらうな」

巾参事會の

權限無視

にして配くのは勿性ない。 職品の色眼鏡より その認識の正確さ、職盟加入國 き、、、、などになし

参事會は関東州市制築十五 不滿の聲昂まる

委任を受けたるものを議の権限に属する事項にも

の山崎が悪息を吐いた。 企業部長の坂崎が云つた。 二枚目を勤める美男

ら手が出る程欲しいやう には、我

その他法令に依り市参事會の付市長に對心意見な述ぶるを市長より市會に提出する義案

ピントの合けの職盟よ、

よ、ザマア見ろ。

ら喉だりつける間は

へてはげようちやないか。あのお を知らないさ云ひたげに、まるで和版と云ふもの てゐるんだなし タリ電に身に附いてあるちやありれてあるやうだ。――洋服がピッ てある脳の肉付の、潜純な色細は「あのブラウスな下から持ち上げ

う云ふ點が君達のお目に留まつた 普及盤発賣 震調守備兵の歌 八十銭ノ品期間中三限リー枚五十銭



新洲出張州 大連市但暴則六九

島政二郎 (5)

9

さ、お後は臓いたり~。

老人内閣の執念、恐ろし。

てせうな」 3 遠近兩用 不思議な老眼鏡 不思議な老眼鏡が二重 特日本老眼鏡

「まあ」

本 老

「眠だな、まるで先生に試験なさ

(前停電)目丁一通上砌區西歐大

女郎花の **竹望の春** 酒

さ

のけ

伊秦 佐蕃オリラ

平

◆…世界列強の御一の高度を有し、それさ平行する小殿とが臓子に拘泥し 山駅があつて、大部製茶にる高原 る淅洲國承認問題を 面積は九州の約半分

製埋蔵されるが、その中様行され 金、観、鹹、絹など山磁地帯に多

食源豊富なる

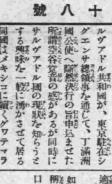
熱帶の小國

地帯ル形成して居る、國中二千呎 が、それ以上五千呎までは明誠快 適在常春販憩にちち

貿易方面では従来主に英米

ルヴァドル共和國が、東京駐在シルヴァドル共和國が、東京駐在シールヴァドル共和國が、東京駐在シーナを戦略を一般に渉かるが同時に脱密を全覚的の駆脱を知らうさませた。 サルヴァドル国の現脱を知らうさませた。 サルヴァドル国の現脱を知らうさませた。 サルヴァドル国の現脱を知らうさませた。 サルヴァドル国の現脱を知らうさませた。





赤色リ

東京二十一日發國通」本年一月

總檢學數

七百三十六名

女性が多い

州低

では、中込みあ 【マニラ二十一日登岡通】比島間 午後三時三十分城京解釈修寺で、中込みあ 【マニラ二十一日登岡通】比島間 午後三時三十分城京解釈修寺で、でも打合

全力を擧げて

京圖線の脱線

満洲國の参加承認

東洋體協の態度發表

申込あり次第

間に富分の間定熟動便飛行のみ 二時出鉄すればその日の午後七更にノウシビリスク、ウラジオ 連絡も復活されモスタワか午前 で の 直頭航空連絡が実現すれば歌っているではベルリンに致着する

教養自動車が現場に向つて出登し

「なさんの所有線で「八島」「砂灘」ならま ・水が、小平島地で一部乗1組気を上 の表現で一部乗1組気を上 のまれ

日下局長に會ひ

・解 『東京二十二日養國通』日本體協 な渓空ら代表もほつさ一安緒、オーカーの 日午後六時訪問ら 日本體協の意思真徹と新大會が 本村場職事も大浦足、平洋地乗船の 日本體協の意思真徹と新大會が 木村場職事も大浦足、平洋地乗船と 日本體協の意思真徹と新大會が 木村場職事も大浦足、平洋地乗船と 日本體協の意思真徹と新大會が 市平沼蘭最語る 明平沼蘭最語る 単へるに決定した

膝詰談判 **查船權問題で奔走する** 海務協會ご海運聯合會

從つて問題さなつてゐる關東州器。途か迎るものさ觀測されてゐる、 上京によって質脆への一 田田 もそのま、海務局の船安全法は海務局職谷底 継続の査艦権は何處への 京意識するものさ思惟されるが、原家渡り、民間の勢を無視したま

内紛逐

切符費上金をもつて全

引いた佐々木氏

を振つてる

だが我々さしては相民等が後なやつて行





賣市場新設案 市産業委員會に諮問

桃源臺市場案 運動学の

あるが家の

树市場案 容大略左の如し では二十三日午後一時のでは二十三日午後一時

天気子報 (日十三日)

見童の大怪我

始業前に學校前で

持越品の 市價半額の掘 八連浪速里 大点 分 出物澤山

本芸術とは一氏以下機能験生、日本芸術といった、信戦が一日第一氏以下機能験生、日本芸術とあった、信戦が香の機能は遺物を持つた、信戦が香の機能は遺物をからしたと、機能験生、日本芸術の場合をからいる。 約甲ケ年の見込 参加を助けよ 防空演習へ 旅順要塞司令部 0

から希望の通牒

•

大金を拾ふ

嫌疑者佐藤遂に釋放

れる横な百風紙幣一枚さ十個九枚の二女道是二二に五日許り前連館の二女道是二二に五日許り前連館 てゐる、探て食は無事にもごつた られた上版調を受けてペソをかいけられ一致も使はずにぬた金はさ でゐたが運想く小聞子響員に見つ 山東省生れ市内北南子居住張古 連呼して歩く物もらひ消人少女、塵痛から塵高へメシシンジョー られるし、人に云つて

邪戀の妻 子を連れて

大連署へ提出した、顧書によるさ、思の妻さ愛見の捜査順を二十二日 止生命保険資料資福田総姓大け雅新京日本橋通八五新京ビル居住大 男と駈落ち 女事務員 一名 會計係 女學校卒業 一名 家 政 婦 一名 年齢四十歳位 年齢四十歳位 大連市山縣週七七 5







第九二、一三六八、一五三六番 柳樹屯稻荷神社社務所 · 銘酒 白龍正宗 白龍酒造場 クロネコ

戰來外

全新京俱樂部對大連實業團

二十四日午後四時より實業球場で

再出音が

分新柄

八賣出

臨時會員券五十錢、二十錢)

至輸連絡開始さる

著しく短縮される歐亞の連絡

聯邦の全國的

桑折侍從武官來連 副官の案内で株

いてぬる

を解決すべしさいきま

後援

洲

生徒らの葬儀

三ヶ所で執行

一日餐園通」「「新印製」「新京の三ケ所で行はれる

大連海運

せらむべく日

迷宮に入つた 國際スパイ事件

心當りの人は?

店員募集





初夏より盛夏向新柄荷揃大賣出し 五月二十五日引一 年 東京中形數百種 コーラン染着尺、絽、コーラン名古屋帯 西陣御召、變地染小紋着尺、單羽織地 十八日子

◇自動車に轢かる 六三七號 今日の小洋相場(時年)

る中校門附近から避 れたが左大膝部常形でこの時間を校門前の選 れ伊禄君は直に蔣郷警院 1000年 王慶春で心臓権の自動車 1000年 100

各地溫度 (二十二日午前十一時) 東二三 奉 天 一五 東二三 奉 天 一五 東一四 新京 一四

全部 十 脈

哲もない腹骨部行に終始してゐる

膳

(112)

忘

大河内の内蔵之助際は日

つきでは巧く剝がれつこありませ 若し小刀の尖で傷つけでもしゃ く息が、刻々熱く、

一層道つて、全はもう、部屋の空 ・観の観測版。 ・観の観測版。 「様じてはならのぞ」 「様じてはならのぞ」 であるい。」 「神老人、早く、その上の織をおい」 なりなされ」 れて無駄を見ていくが後はダラダを焼き切って現れるボートの膨慢

幽科 口腔外科

趣料



よつてその野望中は水池に勝り

お決選さまでなったが、松竹はこれ、本大衛門を松竹傘下から新版すべる大衛門を松竹傘下から新版すべる大衛門を松竹の再製 職となりるに及んで「中野人は を表示が果して日活の暗断何な るたが果して日活の暗断何な るたが果して日活の暗断何な

アランを練つてゐた矢光きのこと 歌響による日流現代郷大作の塾検 の復態成つたさいふさころだ、結 クヰツトロツト十日間モダン・ボールルームダンス 相當の優別は発れず新興

して直接施打撃ではなくこも伊州に 代監督を選へ入れたあたり日活と

の引放半ば水泡 堅陣を誇る松竹 銀幕界漸く平穩無事か と演藝

き愚樂、除りに緊張し過ぎた室

るで岩のやうちやわ、棚で彫めて時代が經

った、そんなこさを言つた。 その氣分の概和策も、何の がいまないまで言つた。

「心傷でなります。ことが干番に 無難老人は、総の艦にそつさ 心 にじめた。上の宏書が注意深く 対 吉 にじめた。上の宏書が注意深く対 吉 | 「脳々ち〇〇心臓〇て――」| | 一覧に出してその文字を購入だのは 押し潰したやうな無言の後に、

総を剝がす手が、ワナー

それはさうでせう。

すが、それは、このこけ様の楽室

・かうしてみ

連大一場工)(三町後越連大



若旦那武勇傳

松竹映書(サウンド版)中央映書館・



サトゥ舞研 佐藤和子



カルピスのゴロナ



間り 金隻

い白面に的素!すまり張頑然俄は度のこに爲の部道劍は井藤兒男快!ズーリシ那旦若の學大の評好

一双野天·典國堂高·枝絹川歌演出別特操關·演共·郎八平旗

切封日三世

篇笑爆演出總ムーチスンセンナ田蒲 ねわるてしリカッヤチ







筋液たるべきもの

展を課したいてる。

●・何分にも事態以来嫌悪な形日 ・一個分にも事態以来嫌悪な形 ・一個分にも事態以来嫌悪な形 ・一個分にも事態以来嫌悪な形 ・一個分にも事態以来嫌悪な形 ・一位がら、今では湿くの無いで を下して、一時は官民界 がちら、今では湿くの無いで を下して、一時は官民界 がたち、安昨光ノの解析では鬼歌を かたち、安昨光ノの解析をしたもの では近ごろの大きな職を がたち、安昨光ノの解析をしたもの がたち、安昨光ノの解析をしたもの がたち、安昨光ノが解析として をいましては、 をいましてを がため、 をいましてを がっては、 をいましてを がっては、 をいましてを がっては、 をいましてを をを をを をがまる。 をはまる。 をはなる。 をはなる。 をはなる。 をはなる。 をなる。 をな

皮 軟 権 性 養 病

震性素病

而可六雷·五二的野哥連大

醫中野

●廿四日より

ハ新奉安 東 マ マ マ マ マ 京 天 縣

111三合

今後は金資でも許可の意向

北鮮三港を觀る

雄基港の現狀

大連のやうな完成された市街美さ 大連のやうな完成された市街美さ 大連のやうな完成された市街美さ

の機績再業さして

空・更に昭和

大に役立つ議だがのを繋が続によった。といて北海震氏のを繋が飛がして、着しこれが取引のを関すて、者しこれが取引のを関すて、者しこれが取引のを関すに有力な好材料さなる、をして北海震氏のを繋が飛によった。

内地株反撥 高、日産一個四十段高に引けた 高、日産一個四十段高に寄り常市 もこれにつれて五品二、三十段高 高、日産一個四十段高に寄り常市 もこれにつれて五品二、三十段高 もこれにつれて五品二、三十段高 もこれにつれて五品二、三十段高 もこれにつれて五品二、三十段高 もこれにつれて五品二、三十段高 を表現期の新東は八十段 高、日産一個四十段高に寄り常市 もこれにつれて五品二、三十段高 を表現期の新東は八十段

哈爾濱

容表表 答 1 显显 3 付

○ 表表表 引

▲小 九月月限 東 九月月限

册

画

九月限170公0

3333

安安斯岛

概の繁盤能力は三 機を擴大したもの 一大年の二ケ年

的な腰根が遊打つてゐる。 ではあるが如何にも著々もく、 ではあるが如何にも著々もく、 ではあるが如何にも著々もく、

終端港さしての警

より伐出される豊

湖を有す

大規模の築港なす 大規模の築港なす 大規模の築港なす

は種々の條

結局羅津の補助港か

▲満洲國人

輸出杜絕の廣東に

就て吾等のここにいはんさす

大豆取引復舊計畫

満鐵が仲介で專ら交渉

波瑞比 律 關西賓

達してゐる即5 を地方別に では、前記日本人

のからた表の如し の登録中請数は十代に がいた表の如し

特產對策委員會

新に委員を追加

經濟五主任が任命

本人の登録数二百三十

氏の財政策には吾等も一

の高橋氏の心を心さして治政

滿洲崎の為政者達も

市場電報

銀塊及為替

その高橋

を成するものである。

ることまこさに鮮少でない、延 の中から、あくした醜態が次ぎ だは、内、信か國民に失ふの 海外の侮か享く てる談相の責 発案に強く反對な唱へ、延いて の餘儀ない次第を力説して、増 の餘儀ない次第を力説して、増 しむやうなこさは歯々これあるの國民はこの上一段の負擔に苦 はれる日も案外短いかも知れな 高橋氏が荊相である限り、日本

これ又一應受取れる話である。 であり、昨今高橋殿相が辭意な は恐らくこれによる属民資擔の極力増税に反對してる所以の意 道がに非常時職相の賞祿で明 致するな恐れたからであらう。増加から民力の甚しき衰弱な誘 である、これが涸渇は必然一國 いふ迄しなく民力は國力の基本

て然るや否やはなほ調査が期心 は、難國早々の此の如き不快 新興滿洲國

で居るさいふこさである。果と上の課税に今更に生活苦に喘い 北満からの鯖來者から屢々開知

新京の 異常な活氣 窯業界が

の總額さしては に輸入されるので されてゐる

東京株式

東京期米

綿糸强

保合

(4) 世界 (1) 世界

麻袋

聢

9

株式出來

本高(廿一日) 二、九五〇枚 二、九五〇枚

出たいことやら、

不自出たいこ

市

況(世目)

麻袋 高地は銀八分一安、青八 う常市は沙栗の小聢りに現物より 引締つたが先物は三十七銭見常資 郵配であつた 線系 米棉現物十ポイント安先 線系 米棉現物十ポイント安先

は、 、大安、印橋二留比安、米日同 限八、九安、印橋二留比安、米日同 限八、九安、印橋二留比安、米日同 限八、九安、印橋二留比安、米日同 で、大阪三品は原橋安乍ら各限約 で、大阪三品は原橋安下の各限約 で、大安、田橋三留比安、米日同

の質質に際してはから質質に際してはかりません。とはできません。

曾送附はけふ

題教書

ル大統領愼重に檢討

先高氣構

産

豆强

調

自宅大連市務島町百二番地相山源五郎 題の重大性に鑑みた議會に淡附する

一十一日登園通』ル 裏門家を無見に就いて景後的校討。 一十一日登園通』ル 裏門家を無見に就いて景後的校討。

豆高に聢り、高粱は閑散弱さな星見高に聢り、高粱は大気なく弱保合を示し豆油は大人氣なく弱保合を示し豆油は大

●包 米 出來不申 ●包 米 出來不申 高 雜 出來不申 高 雜 出來不申 高 雜 出來不申 高 雜 出來不申 高 雅 出來不申

11100

政界急變なし 株式界引締る

个署材購入方

止安高寄

錢

鈔

安東當業者より請願

營林

は議会へ課題する 管約しなければな 總督府側は鴨緑江 製者は原木購入に 木な浦洲國側に ある 置出来るのではないかさ見られて 響材の六割程度まで済洲國側で購

電車大特電二十二日経 がけるを確自動車輸入数型は安東 がけるを確自動車輸入数型は安東 でのを入数型は二萬四千編早常で あるが、其内大工需要の等戦は安東 のを表現するもの約八千編、 を表現するとの約八千編、 を表現するとの第一個と表現を表現するとの。 と表現するとの。 と表現するとの。 を表現するとの。 を表現する。 を表現る。 を表現を表現を、 を表れる。 を表現を、 を表現する。 を表現を、 を表現を、 を表れな を表現する。 を表現を、 を表れな を表現を、 八年度における 自動車輸入數

□ 高人氣で買氣旺盛を 「大豆は関数ながら大豆高へ熊 「大豆は関数ながら大豆高を脱 「大豆は関数ながら大豆高を脱 「大豆は関数ながら大豆高を脱 「大豆は慢年、資隆、 「大豆は慢年、資隆、 「大豆は地場の人氣は顔はで出った。 「大豆は慢年、資隆、 「大豆は地場の人氣は顔を 「大豆は一般に先 「大豆は一般に先 「大豆は一般に 「大豆は一般に 「大豆は一般に 「大豆は一般に 「大豆高を脱 「大豆は一般に 「大豆高を脱 「大豆高を脱 「大豆は一般に 「大豆高を脱 「大豆高を脱 「大豆高を脱 「大豆は一般に 「大豆高を脱 「大豆。」 「大豆。 「大豆。」 「大豆。 「大豆。」 「大豆。 「大。

海外市況は倫敦銀塊体會、細青銀塊八分一高、盃買同事、米英クロメ八分一高、盃買同事、米英クロス八分一高、盃買同事、米英クロス八分一高、流水百九元至、上海標金五元五、海水百九元至、上海標金五元七五、海水百九元至、上海標金五元七五、三十錢安に寄りたが引際以二、三十錢安に寄つたが引際以二、三十錢安に寄つたが引際以二、三十錢安に寄つたが引際以二十五錢高に大引

票聢り





おさだの仇い

愛のゴーストッ

→九日より五十銭

一十九日より公開

苗三一八八話電 浮氣は 久間妙子初頭合せ 刀流酒 供

金泉野(先物 些10 簡繁) (現物 104°00 幣別金(現物 104°00

104,00 10700 型,00

乏

長院

河合衛三郎·春水廳

新月 かつら川 新月 かつら川 寫内 # 會

一日"小二日間

議二・山内光主変 議二・山内光主変

その日の出來心

郎六田吉士博学医

(横行洋摩志)二二町挟若吊連大

坂東好太郎·尾上榮五

郎高田

活

二第

松

竹

Êß

商標登錄出願 四月中成績

日滿鮮聯合

農業組合擴張

委員長山崎理事が總裁さ共に熱沙 あるので、更にエキスパートル追等二回委員會を職く答のこころ、 にあまり閲集しなかつた人も概能関する意見書を作選提出した後に 賞良は全部課長級で後來特意問題 賞良は全部課長級で後來特意問題 満級の特産對策委員會は本月二十 視察に赴いたため歸任後まで延知滿級の特産對策委員會は本月二十 視察に赴いたため歸任後まで延知

-- 五 六 -- 五 六 「安東特電廿二日整」滿洲國に於 整職章の職候事業を行つてゐるが 全年度は農村振興策さして駅下黄 全年度は農村振興策さして駅下黄 全年度は農村振興策さして駅下黄 全年度は農村振興策さして駅下黄 会年度は農村振興策さして駅下黄 会年度は農村振興策さして駅下黄

臺灣生果輸

季節柄漸く活潑

商船、大汽が九隻配置

日滿合辦事業

歌を試みてぬたと動を試みてぬたと 動の結果は今次多 ため二十一日午谷

和運動の

株型土木建築材料の融合では来る 二十五日正午より昭和九年度定期 機會を満洲土建協會質問至にて開 土建協會總會 ○・・・年前八十章

は、スペープン・スペープン・スペープン・スペープン・スペープン・スペープン・スペープン・スペープン・スペース (100五元安に寄りアト強調には四五元安に寄り安値は前日より五十段に寄り安値は前日より五十段に寄り安値は前日より五十段に寄り安値は前日より五十段に寄り安値は前日より五十段に寄り安値は前日より五十段に寄り安値は前日より五十段にあるので一般に明日の情報が待ちれてゐる。

今定期前場〈單位段〉 今付高値安値大引 等付高値安値大引 新好高値安値大引 別近1川翌11920 1111211920 出来高「2百九十四萬圓 一十一時 11920 18182 11122 十一時 11920 18182 11222 十一時 11920 18182 11222 十一時 11920 18182 11222 十二時 11920 18182 11222 十二時 11920 18182 11222 十二時 11920 18182 11222 十二時 11920 18182 11222 112

金票(現物 現物 天 鈔

104-10

銭 奥 地 108,110 108,139

相

常盤 今週は映樂館へ 座

ニリーカー 七時二十分 アリかごの唄 デア・ウイークの

カモである

十分・六時四十分

廿日より廿六日まで

央

堀内歯科

東京歯科医学士

電話22990街

西広場中央舘:

堀内

簓

宗

ф

後 辻山洋行新聞部 一王 道

後別上映

今後の断況並びに 確認り世際となる故、 を懸してある故、 を感じてある故、 ををしてある故、 悪を来したため、 に海運輸送は決し とではなく本年度 とではなく本年度 とではなく本年度 第世外に が は は の を で が は 成 だ より非常ないさのこと 満洲風貨幣のデ がないさのこと

(中央の) (1997年) (1997

限 素的 大阪棉花

六十九圓二十錢

表型 表型引

日電機鐵東大新1110 年本 175至 1800 日 180

183835

豆、五 東東新 量 新株 一二日子五云

滿 鐵 株(啶 6) 東京短期 東京短期 大阪短期 大阪短期

株 六十八圓八十錢 日步

で御送早申上まって御送早申上まって御送子中上まって御送子中上まっている。

羅門光三郎主演

世一日山

助太刀商売中機能大郎主演中機能大郎主演 金美

及受渡日歩 〇、一四五 六五、一六四、

一日間

黑田前大藏次官收容まで

を強いいて、一番のは、往年

◆問題の人黒田英雄八は島田産 此の株の處分に際して、監督者さ しての立場を高れて銀行局需事者 しての立場を高れて銀行局需事者

に供御の業行

られて其の

B

時裝

身

と 他の期に及

まれるのである。 をは、、唯世人は現内閣の柱ではない、唯世人は現内閣の柱では、 をはより高級機械が此の事代にのはなるものはない。

退却の一途の他にある

の機繁の打破を使命さ勝した戦内とするといが、もはや

新なる展開の独一歩 《奉天特職二十二日

日眼前の政局を診る

向きもある。此の意味において、一いがれたならば、際職がないさいふ

高橋翁を葬り去る

日サルヴアドル總領ホレオン・シ グエンサ氏より終愛せる淅洲國水 に闘する書輪及び襲響左の如し 書輪を以て啓上致し候

は滿洲國が三月一日帝郎を實施し ドル共和國の滿洲國承認について 「東京二十一日發國通」サルヴア

李紹庚氏湯

交戦績く

承認の經緯

・なったもので従って正式水部は たのでこれを機会に水部すること

貴院の政局

附公文を以てサル

シグエンサ氏は二十一日滿洲國公使館に丁士源公使を訪問し十九日

ヴアドル共和國政府は滿洲帝國を正式に承認せる

【東京二十一日發國通】中米サルヴアドル共和國東京總領事

レオン・

滿洲國

正式承認

+

公式發表

特價期間延長・

(金利州八朗)

昭和九年六月十日限り

兩國親交關係を求む

旨を通告した

州國を承認した最級の國である。『東京二十一日餐園通』中米サルヴァドル共和國政府は五字帝線を布いた三月三日を以て新満洲帝國を承認した貿通圏

直に滿洲國公使丁土源氏にその旨通達した、サルヴアドル國は日本を除き滿か十九日東京駐在同國感慨事レオン・シグエンサ氏に對し同國政府は滿洲國が

水認せる旨二十一日登

を解析した。 はより来解を認識子に一液し大連に が断い時喘の豫定であるさ、信東京 に於ける北郷交渉に関しては谷方 に於ける北郷交渉に関しては谷方 に於ける北郷交渉に関しては谷方 にかける北郷交渉に関しては谷方 にかける北郷交渉に関しては谷方 にかける北郷交渉に関しては谷方 にかける北郷交渉に関しては谷方

ない、此の際日油麻園で國際施 に解釈するこの樂師既に分れて居 を記さく回の交渉は周油

致を以て賛成したので態々を

すでに御申込みに

目されて居る

仙波久良氏

政民兩黨の態度



所 行 發

地番一冊町園公東市連大

たか今日の情勢 、大體従来の對 が本が如き對人 がかが如き對人 であが如き對人

からするご書でも注でもよいが する提手せればならのここを自 なと理手せればならのここを自 なと理手せればならのここを自 先と提手せればならのここを自 のも対し、それがグルー ではなって支那の自力更生に日 なと選手せればならのここを自 のも、それがグルー

シ氏は帝國ホテルで語る 本國外相アラユザヨ氏の四月五 本國外相アラユザヨ氏の四月五

愉快でもた な数さて満洲國を承って、私は實に な公文書だつたので、私は實に

自然且つ當然

新京各當局の所感

于垣郷解推薦説が

經極度に尖る

カンナダ戦線方面に於てボリビヤ軍に有利に展開とつ、ある軍に有利に展開とつ、ある軍に有利に展開とつ、ある軍に有利に展開とつ、ある軍に対戦がによればボリビヤの首都ラ・バスよりでを観点によればボリビヤの首都ラ・バスよりに異常ならに異常なら、我軍ではバラグアイ軍の最強戦後に向て猛烈に攻撃せるも未だ何等である。

諸國の野米反應は水知してゐるが ないが形式上頗る迷惑な感じてる ないが形式上頗る迷惑な感じてる なが、合衆國政府さしては中南米 るが、合衆國政府さしては中南米

機

外務當局談 【東京二十一

北滿通信會議

一、中央地方の完全なる連絡をなる後人の養成に努むな務員の養成に努むなな務員の養成に努むなな務員の養成に努む

事館を設けて

ぶのサルヴアド 一日 教國通 サルヴァドル總領ホーバはれたもので シ總領事談 『東京二十

軍部意見强硬

偲義上の責任を如何

「大学に重部少指派の製作は較大ない。」
「大学に変化している。
「大学に変化している。」
「大学に変化している。」
「大学に変化している。」
「大学に変化している。」
「大学に変化している。
「大学に変化している。」
「大学に変化なる。」
「大学に変化なる。」
「大学に変化してなる。」
「大学に変化してなる。」
「大学に変化してなる。」
「大学に変化してなる。

會、注機衛氏以下政府關係者及び一會語は樂定の如く水日午前十時開

サルヴアド

各省代表官五十餘名出席、財政部 長江戦時以より左の如き製言の挟 援助りた入後、江郷崎、第金蔵園 援助りた入後、江郷崎、第金蔵園 ではより施示あり十二時半散會した

坂西將軍の支 (東京特體二十二日襲)サルヴァ 年報網馬法王殿が満洲國正式承認は昨年報網馬法王殿が満洲國正式承認に はローマンカソリック教を國教さ はローマンカソリック教を國教さ し國政は飛ぎ金部同教の禁心なる しているる 関係上法王殿に 做つて 今晩の撃に出てたるものさ見られ

も引続き正式本談の手続きな執る マンカソリック数の感んなる諸國マンカソリック数の感んなる諸國

ル共和國

通商開始せ サ國總領事シ

氏談

白露協議會

天照園移住民

Nova Enchelopaedia Ganfeido

携帶移動圖書館だ!

全國より集る潮の如き 中込殺到に豫定の部數 を延長するの已むなき に到った。而かもこれ である、御申込みは である、御申込みは 中急を要する!!



一家に一册!!

三省堂版

備へよ! 國旗と共に

暫しお待ち下さい! 特價七圓

さい。(順次配本中です) は四五日御猶豫下

り配本を受けぬ方 なつて未だ書店よ

◇本辭典の最大特色◇

會株武 大阪阿波座(振器八二〇〇番) 省

堂

間はます。 関語まず。 即数数 を設置する に変更する に変更を に変更する に変更を にを にを にを にを にを にを

内容見本

大学院二十二日發」然口演奏 原際にそれくく委賛すること の管理に帰し黄澤渤海及びこれ に民政部職能に飲政職能は飲 の管理に帰し黄澤渤海及びこれ に主ぐ河川の水産に関する試験 に主ぐ河川の水産に関する試験 に主ぐ河川の水産に関する試験 に主ぐ河川の水産に関する試験 を計画を踏造し が高方面に於ける水産業の調 の管理に帰し黄澤渤海及びこれ に主ぐ河川の水産に関する試験 を計画を を の管理に帰し黄澤渤海及びこれ に主ぐ河川の水産に関する試験 を の管理に帰し黄澤渤海及びこれ に主ぐ河川の水産に関する試験 を の管理に帰し黄澤渤海及びこれ に主ぐ河川の水産に関する試験 を の音型に帰る黄澤渤海及びこれ に主ぐ河川の水産に関する試験 を の音型に帰る黄澤弥海及びこれ に表する。 を の音型に帰る黄澤弥海及びこれ に表する。 の音型に帰る大産場に の音型に の音で の音型に の音型に

後任補充 は同時に行はれ 意 あこさになる密である、耐じて右 る の内価整理事は特に昭和整職所批 騰 としても彩らてゐるので徹來理事さ し

勝部が異動することは真だ不便さる際、機械的の懸案もあるから首

軍部方面 にも重低を希望 地帯の進速如何に依り後低理事のて

危險に曝された

全市民に

趣旨

徹底

大連の上空

防護團題即御影池辰雄

でいざ鎌倉 さいふ場合に何 神像がなくしては 一きし現在場されてゐる危險を想へ さいふ場合に何 神像の かって

營口水產局

漁業總局の機構改革

承認の決議の時には缺席し

の滿洲國承認 社 ヴァ

1

N

めに必要なものは満洲國の成熟

之

止式承認の手續を爲した。

既に滿支間假調印結了

◆常熱町振出所の名様な連鎖街歌出所で時々間違ふ事あり。 所で時々間違ふ事あり。 所で時々間違ふ事あり。

大連山駅瀬の本席へ駅 出して居ります戯が数 出して居ります戯が数 出して居ります戯が数

急設電話の不平 巻設電話摘載につき今少し電話 楽設の趣意に副ふ様取捨して戦 学の本意に副ふ様取捨して戦

殷北寧局長南下

居るが探閲するに

小學教育問題

の味の問題さしてる の味の問題さしてる が、社員會の要望す で正計機能が果し

稅務科長會議 同上 | 日本 |

田のあるものは死めではいるまでもないが、焼中重要な役割を減ってもないである。 自治療の内容ものであるべき以上、 歳中重要な役割を減すべき ないが、焼中重要な役割を減すべき はいるまでもないであるものは努めて助産が必要なでもない。 本者だけ多数の馴像方式に部門院に部場においるまだけ多数の馴像方式に、 本者だけ多数の馴像方式に、 本者だけ多数の馴像方式に、 本者だけ多数の馴像方式に、 本者には、 本者には は、前部が外接出席の下に午前九時中間税務が提出席の下に午前九時中間を満れた地、ハルビン・安東、管理の各種がある。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 では、 では、 でいます。 でいまする。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいまする。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいまする。 でいます。 でいま。 でいます。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいま。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいま。 でいま。 でいま。 でいま。 でいま。 でいま。

麻袋軟弱

日本は従来アジ 今や展新武器の設選、特に航空機の贈ることを得ない、質別の如き飛ご満洲値、防空の完飾なくしては一日も我々ちつたが、歐洲の如き飛ご満洲値、防空の完飾なくしては一日も我々の関さの土地に世界の強曲が蝟集。市民は最如たることを得ない、質和エドンパリ、ベルリンのやう。に今日では勝空の影倫なき都市の質和エンドンパリ、ベルリンのやう。に今日では勝空の影倫なき都市のでなる。

作民の訓練が出來て

な首都の距離が時間的には大連、

さであつて、今回の演習は根盤

市民全體 に趣旨な徹底する様に財都らはれたいものであるない。 また一般市民側においても軍家であるまた一般市民側においても軍家であるとす、自ら進んで影響に勝地される人窓に任

この凉味 この優美 日立電氣扇の 誇りです。

四目丁二十四リ通大南市幌札 六十リ通縣山市遷大

所作製立日 四一ノ二島ノ中市阪大 内ノ丸京東

一四町居土片多博市岡福 十ノ三ノ六河柳新市屋古名

廣告部 電三六九五 御相談に應じまする線での 四三一四五

電話六五四四番 子 所 渡略電受○

東州金銭松道 智雄町河岸 電話車

十十九八七六五限

三三三後

事務に従事す 第八條、警日水産局の事務分掌は 第八條、警日水産局の事務分掌は 實業部大臣これを定む り、だし総数の都合もあるが是にて公衆電話無談飾の所楽山あにて公衆電話無談飾の所楽山あ に入れて融速が進ふのに入れて融速が進ふのに入れて融速ができる。 をしたり、九時四十分底でである。 とたり、九時四十分底でである。 とたり、九時四十分底でである。 とたり、九時四十分底である。 とたり、九時四十分底である。 とたり、九時四十分底である。 とたり、九時四十分底である。 というである。

◇電

が、陸軍、外務、 社員會の要望等 、社員會の要望等 又外交別からは木村前理事を最後 こして一方軍人出身の河本理事を 一選へたから満洲の 一選へたから満洲の河本理事を

関から一名を出し、又村上海事の しさの試ら行はれるので何れた何 にもの試ら行はれるので何れた何 日支繪畵展 二十分大連港外着の豫定

本大淵三樹氏(清綴理事) 扁桃腺治療のため二十二日大連暫院内 科入院 本裏納な院氏(賞業家) 二十二日 大護扶乗丸にて來連 本澤泰長氏(防運具研究所長) 引上

▲山管正誠氏 (ハルビン検系総像 ・山管正誠氏 (ハルビン検系総像 ・山管正誠氏 (ハルビン検系総像

○ 現物後場の銀 大豆(裸物 出來高 二十車 出來高 五千枚 出來不申 出來不申 出來不申 出來不申

十九八七六五限

織

罷業險惡化 の打撃も著し

全滿鮮人民會

十二日午前九時よりヤマトホテルー 大二日午前九時よりヤマトホテルー 衛生工業視察團

衛生工製協会で満州技術協会の歌 ・ 一十三日見學◆二十四日午前 見學、午後座談會、護漢會、數 東京師の大連に於る日程左の如し 東京師の大連に於る日程左の如し 東京師の大連に於る日程左の如し 東京師の大連に於る日程左の如し 東京師の大連に於る日程左の如し 東京師の大連に於る日程左の如し 十二日午前九時よりヤマトホテル に於て大使館、願東軍その他各關 保機關代表列席の下に開催、在滿 保機關代表列席の下に開催、在滿 能無

| マ東京製網……▽宇都セメント | マ舎同池脂・・・・・ | マ舎同池脂・・・・・ | マル | 東京層汽船・・・ | マ舎東京製網・・・・ | マ・・・ | マ・・ | マ・

投資問答人选章毛…来 常…

一五七七〇 一五七七〇 二五二九〇

二六一

新東一側四十銭

▼相模鐵道… か

況任思

を表出しに行つたら歌便局の内 は歌歌やみになって居て手探り でも一般返事がない始末、歌便 電燈も人の出入窓には一燈域は が居る智さ思ふが がほうできて手探り でも一般返事がない始末、歌便

一、発税品整備に関する件
一、禁止品制限品整備に関する件 一、税関申告計画を開発した。 新站都邑計畫

日產暴騰 市 毎年六月廿五日を

の日と決定

八團體聯合會

會の國防婦人會への合流の件は 新京代表者より提案の婦人職

(日曜水)

蓋平にて盛大に擧行

趣向こらして

醫大の運動會

廿一日盛大に擧行

業組合主催の下に登二十一日軍業組合主催の下に登二十一日軍

空前の出來榮に

そのプロで軍隊慰問

鐵嶺敬老會大出來

老館は二十日午前十時より神社の第九回の

る小南原より西華門行きに乗車と 南北線青パス京庫宗(二)の運転す

約百名の學生は大擧と ても門下調査中朝に至り右擧生は大擧と でも門下調査中 げた後であり主謀者調査中で

脚生は八點を獲得、二十六期生が 程は穴の通りである(三等迄) 全百米 一等廣瀬(本一)十一秒 である(三等迄)

くを班の無援正午頃より登く自然 (権関属) 赤組(機関属) 赤組(機関属) 赤組(機関属) (権関属) (保安 に、後車區) 自組(地方事務所、小學校、醫院 間書館、用度、支庫、消毀組合 に、後車區)

に 東神天の権があった に 東神天の権があった (機関區)

以上各組の責任験等種は一〇〇米



日 職る」で黒ん切めり美人あり場内と呼ばの影響での趣いは繁和一年は「極鬼は

ムピック本科三年

大石橋滿鐵運動會





0

る、もう四億ではなくなつた。 を加へるさ、大概五億さいふさこ

もう四億ではなくなった。

年計畫をたて

○人口は、中央政府内政部

太極撃々術家主催侯氏が新京に來 機様禪の流れなくむ支那著名の

・ の破滅によれば、四億一千二百五 の破滅によれば、四億一千二百五

選さ一野打ちかとして有名な農場山 を受け、満州各地の疾獣は残酷の を受け、満州各地の疾獣は疾患は を受け、満州各地の疾獣は疾患は を受け、満州各地の疾獣は疾患は を受け、満州各地の疾獣は疾患は を受け、満州各地の疾獣は疾患を を受け、満州各地の疾獣は疾患を を受け、満州各地の疾獣は疾患を を受け、満州各地の疾獣は疾患を を受け、満州各地の疾患は を受け、満州各地の疾患は を変け、 を変け

本に軽べさ叫んであるが、その論を形でいた。 とれてにおいて日本に軽べさ叫んであるが、その論と

「各薬店ニアリ」

がある、従来築 連山間の南に突出した北海四十度 原にある、附近一帯に窓海寺附近 本上または岩山で半島の北値を北 海に織かなる平地を有するほか解れ 本で解し冬藤凍綿して船舶の密派 本で報し冬藤凍綿して船舶の密派 本で報し冬藤凍綿して船舶の密派 本では良港と為し得る可能性 なっては良港と為し得る可能性 がある、従来築港として記載されて によつては良港と為し得る可能性 かなるでは良港と為し得る可能性 かある、従来築港として記載されて 性折した築港計畫 度か計畫され 贈島よ

職の意をも含み無に見ざる感況 今年は滿洲国帝経営施秘年度の慶

た兼れて一般に公開し純金は景勝

龍首山花祭 持倉にか附した

雨で變更

準備

の有力者出離、日本郷し有志辨離 と気が満洲郷から構製長以下多数 に対域満洲郷から構製長以下多数 に対域満洲郷から構製長以下多数 に対域が出ればいいである。 日本郷し有志辨離

の下に日鰕滿稚兒百餘名が會場を三巡して行列に代へ衢佛會を行び監査したが、多數の稚兒も父兄室と指角盛大な行事を雨の為に妨げられたのを惜んであた

學生團、バスを襲撃

賣揚金を强奪

奉天に未曾有の椿事

務所は市民協会で協調で窓中の處 た町名吹正問題は昨年來當地方事 た町名吹正問題は昨年來當地方事

▲銀道に下

は、 ・ は、 、 は、

院長 鳴尾直

知保工二六九

月一日よりた誰の如く吹正覚施さる。に至つた

昨年度の總多諸人六十

四平街

0

町名改正

六月一

日より實施

元全に面目を

原は外資を傾ぐ事を潔させず自力 原は外資を傾ぐ事を潔させず自力 原より五百萬元、別に奉天衛 萬元を以つて將に養工せんさした が連年の内亂は再びこの記載を掛 が連年の内亂は再びこの記載を掛

印刷所

+ # CHO

(大人 日 日 大)

8印刷般

がより答か概核において監修され たが答地さも民球署長警察署長を が終心なる闘楽により立錐の餘

錦州支局

本社は催の防空源流館並に映画館 は既報の通り独子第は二十日午後 は既報の通り独子第は二十日午後 防空講演會

東)

何處へ

行

1

(二)

がさればつびに翻写に致らなかつないとればつびに翻写に記述された

(可認物便郵種三第)

御化青授教元枝学門學学架

月やくの御手當は……
は変妙です。それには米い電影を表々とながらは用を疑いて居ります本盤のです。それには米い電影を表々を動で、上記の先生が御謡明になりできる最み易い、安心して用ふることが出来る農業を御するめいたします。 東京、高畑、石山、田町、京城、上海、シカ東京、高畑、石山、全洋、京城、大阪、海町、名山県、全洋、京城、大阪、海

回 り近く赴任の筈 松田順一、 4月に十九日附を以て有友茂正の四巡査が大連水上署に轉任さな 四巡査轉任 (議議) 緩強 表され近く二名の勇退者あるさこ 表され近く二名の勇退者あるさこ 子供を虐待 【奉天】市内 実施館に投宿してぬる 熊上 清七 一)の二人に辻占五風のものか年 一)の二人に辻占五風のものか年 ではた利用千代子へ二ン及準(一 一)の二人に辻占五風のものか年 ではたり、一日中質り歩いて鮮年 金谷憲兵少佐【魚凰版】 死を遂げた〇〇〇隊附武田工兵特の告別式執行 二十三日の一件別式執行 二十三日 法を四月 まる四月 視察験に對して しの一上を講 皮属病 胜 茶店ダンスホール用バイブ家具 和 興洋行 病 门雪 在 大連市久方町10 代表社員 川 畑 服みませう! 皆虫本 さんだし ー



済生医院 電話七八六七





遂に完成

五式電 日間可 C五式 元 盛大堂製藥所 大 度 市 堂 島

「本天常和」を諷刺し、裏門部は で本天常和」を諷刺、又本称三年は でエチオピアの概算り」として機 でエチオピアの概算り」として機 では オリムピック行列、 後親氏は である ことで 本 コング」「世界は騒る」として本 コング」「世界は騒る」として本 コング」「世界は騒る」として本 コング」「世界は騒る」として本 コング」「世界は騒る」として本 コング」「世界は騒る」として を しょう は かいました。 **本溪湖業實習所** 開所式舉行 功勞者に感謝狀贈呈 選歩等機能長の脱意表示等ありて をはいいでは、それより公會堂に於 ける歌宴に移り山下所長の挟縛、 関いて後聞武も、それより公會堂に於 はないのでは、それより公會堂に於 畤

家事講習所でも連日猛練習がや社会館のルーフ、滿城の三

本権ではほんの彩線一本位の優になるも 出來ませんが、上手に整形手術

もまとたが、一般婦人の舞踊 う一息さいふこころまで上達

五十、六十のお婆さんまで多 がようさ期待されてあます。 この「さくら音頭」のため に既に三越から三百本の花 見手状の寄贈申込があり、 機久屋からは行進に使ふ日 選不足があり、 での五月祭芸れてあます。 この「さくら音頭」のため に既に三越から正百本の花 見手状の寄贈申込があり、 で、窓頂は一般婦人 の五月祭舞踊林智、社會館

は一寸難かしい

の少しも愛らないやうに出来ない。

たのは大正十年で常庭十二年さ七 さいうちに麻釈に別れましたせる なんていふ方配は駄曲なんでごさ 性か 二年や三年の職業出来る かどうか心配でございますり、小 がります。
一本が 演藝に提用されまし かどうか心配でございますり、小 かどうか心配でございますり、小 かどうか心配でございますり、小 かどうか心配でございますり、小 かどうか心配でございますり、小 かどうか心配でございますり、小 かどうか心配でございますり、小 かどうか心配でございますり、
一本のは大正十年で常庭十二年さ七 さいうちに麻釈に別れましたせる

のは素人には一他の塗料に色鉛筆、ないでは素人には一

女子公民講座

の難行をおすゝめじます。(土 の難行をおすゝめじます。(土 でせう。安饒さ髪養さ大氣療法 でせう。安饒さ髪養さ大氣療法 でせう。安饒さ髪養さ大氣療法

魚は落ちが速い、

アジア婦聯で

て行きさへすればさ光づ樂観して

日

りあぜらないで仕事を楽一につさ

ふのが職業婦人の態度さして望ま

を続の始末はもうお海みですか、 もみ抜きの知識は、平生も缺く事 の出来ないものですが特に保存、 で置かないさあたら大切な衣裳を で置かないさあたら大切な衣裳を で置かないさあたら大切な衣裳を でします。左に酸単な汚鉱の有

皆さんが私のやうに晩憾になつてに会議なお出しになるのは綿帯で

歌く方は割にいいやうです、もつ 拡奥機が未亡人で未婚の方でかく

る で統汚點拔き

新生活に對する態質なん

万も珍しく

出来るだけ都合して振身の間に彪、霧師し谷斯道間の狭い婦人は機会さへあったら一般、新聞事情

思ひます。もつさも健康あつての行でも見學でもしておくべきださ



フヰス・ガアルから

ステツ

飛んだ競爭

アメリカでは色々壁 一つた競技を行ふが、 一つた競技を行ふが、 一つた競技を行ふが、 一つた競技を行ふが、 一つた競技を行ふが、 一学はれて居る、其の でリンンが一生

は何分寒さがきびしいの

本の情報が表示して、 本の対していました。 では、一大変に、なって、まるこのの目を前に一ての新生活に入らうさしてのます。よろこのの目を前に一ての新生活に入らうさしてのます。よろこのの目を前に一ての新生活に入らうさして、まつ、よろこのの目を前に一手さんはいつもに變らの謙遜なしこやかな態度で記者を迎っていました。 本の情報が表示して、まるこのが表示して、この情報の情報が表示して、まることでは、まることでは、まるに、この情報を表示して、まるに、この情報を表示して、まるに、この情報を表示して、まるに、この情報を表示して、まるに、この情報を表示して、まるに、まるに、まるに、この情報を表示して、まるに、この情報を表示して、まるに、この情報を表示して、まるに、この情報を表示して、まるに、この情報を表示して、まるに、この情報を表示して、まるに、この情報を表示して、まるに、この情報を表示して、まるに、この情報を表示して、まるに、この情報を表示して、この情報を表示して、この情報を表示して、まるに、この情報を表示している。この情報を表示している。この情報を表示して、この情報を表示している。この情報を表示して、この情報を表示している。この情報を表示している。この情報を表示している。この情報を表示している。この情報を表情報を表示している。この情報を表示している。この情報を表情ないる。この情報を表情ないる。この情報を表情ないる。この情報を表情ないる。この情報を表情ないる。これれるいる。これれるいる。この情報を表情ないる。これるいる。これるいる。この情報を表情ないる。 か、私は人様の前であんまり

ヤが大蝎うまく出来てゐるさいつ たのであざ一月

大正 十四年にはモスクワ てしまひます (寫真は船準一子と で開かれました日露連絡会議に選 つ婦人など無性を靉軟する必要が てしまびますから、殊に襲撃を持ていたしまして、瞬りにはベルリ あるさ 思ひます (寫真は船準一子 は アンまで見せて頂いてほんさに有難 さん)

には結核酸はぬないでせうか?私 痔瘻の膿に結 核菌がゐる かっ

で既成中ですので手腕など出来ま せんが瀬雷な手雷波御教へ下さい (護める男) 野粒大に越く腫れ疼痛を難え同時 宛の排腺があります。膿が齎るさ での排腺があります。膿が齎るさ

だいじな 冬物の始末

輕く拭ひ、更に清水で叮嚀にふけて拭ひ取り、次に溫石鹼液で

| 本 | 大班は のですから厳いあるものさし を
大抵は結核菌を排出する 大抵排出します

てゐるではあり 内地では梅雨前の

ません。まして満洲では梅雨がないから、その駄に心配ないわけで要は師ひかた次第によるのです。 個ひかた次第によるのです。 が、まれは一般らか顕和な含んですが、それは一般らか顕和な含んですが、それは一般らか顕和な含んが様でも入る所属でせば、まれば一般の対象を含んが、などと申すやう

けば、素人に ウミいつて

女性·待望

五月祭の欣舞

り紙が最くなっただけで少しも締然が最くなっただけで少しも締然では、昨年の病院で

そのかごが今なほー式位の難にないな切り絶はずになほしたのですが

香氣ある風

薬師寺の

吉祥天像

ものは、まつ

たく見るこさが出

問がい時茶碗のカケラで観

無くしたいが 切り疵の痕を

舞踊講習所の盛況

一自見た使ではわからない程になお話では二、三回手腕を織ければ

で味で樹めて稼で、稼作完好の一 が味で樹めて稼で、稼作完好の一 が味で樹めて稼で、精作完好の一

そに國家の誇り

0

くら音順が俄然人氣をよんで

極電話(五月號) 發行所東 就

國を南は九州の端から日光まで名 た。父母の姿勢なかれて織れの故 た。父母の姿勢なかれて織れの故 た。父母の姿勢なかれて織れの故 た。父母の姿勢なかれて織れの故 てかけめぐりましたが、そのダイ に足らわ日敷を初めダイヤル這つ で一方に一足踏んで其方向に 敵か釣りながら急に反對の方 向に横飛びして體をかはす方 ったである。 たの腕で投げる投手のことで 一時米國の南部から大リーが 手であつたので、サウス・ボ サの名が出た。 の腕で投げる投手のこさで

サクリフアイス・サクリフアイス・サクリフアイス・

のでもありません。現に支那人のりさへすれば、沈して魔へないも

あるさきにバントなしてその 走者な進点せこめた時その打 者が得る記録で犠牲球さもい な。

県校だより(廿三日) 員運動─大連早苗小學校▲全校遠 足─大正小學校

*** ただけで楽山の金魚を立派に飼っただけで楽山の金魚を立派に聞って 「お売などへ行つて御覧なさいざん」といってもありません。 發光人間/

こ日見の間の何んさやら、満洲 三日見の間の何んさやら、満洲 一田見の間の何んさやら、満洲 一田見の間の何んさやら、満洲 一田見の間の何んさやら、満洲 一田見の間の何んさやら、満洲

ゼんが、少し大きな瓶なごに移し にちよつこ考へられのでもありま にちよつこ考へられのでもありま



からの間はま一尺八寸ばかりの編写。 な技巧で描かれてあります。も な技巧で描かれてあります。も の書からは崇高な帰識さられる 外、女性の持つ愛が概じられる 外、女性の持つ愛が概じられる 版所、質廿五錢 致行所東京遊谷區大小タイ の・・・。 極花肇共社、價二十錢 一種濟(五月十一日號)發行 る歴安の意味もふくまれる時候が生活を送る僧侶が致します。

京神四王

れた大作で忽ち大評判 作を書いて見せるといふ意氣込みで發表された一の人気作家状態馬先生が「主婦之友」以上の傑で大評判を博した『地上の星座』以上の傑

地上の 星座」以上。傑作

服の

生服でもこの型紙通りを仕立た

へるので

そろひました

女兄の物でも

可要い新型は



さもかくも、質物を見せて頂かー

特本選社

【其九】

满

「さうか。それなら一さつ見せてびません」

、一颗も早くその脳を見せて下御用でも動めますが、それより

な。それを承知の上で館を見てく へ施立たうさいふのちや。よいか へ施立たうさいふのちや。よいか

ても、歌鬼様でものだやっそれにしてきるさいふものだやっそれにし

古色資然さした二つの箱を、

縦は、脂色に続がついて、可成

氏

亨作

(136)

一二三四五六七八本社主催臨時手人

並 奥井

共平上

主文孝

大吾(大連)

長

非書

こで応右衛門殿に織みたいことが 顕像があるわけではないが……そ

なければ話はてきませれ。一さつはければ話はてきませれ。一さつ

さ云つたが、冊音太郎は立ち上



ラヂオ聴取者の

平季香 七段 Ξ 六段 飯

六・三〇 講演「我等の大連の上 ・○〇〇(東京よりン・明、明春 ・○〇〇(東京よりン・明、明春 日さよ丸、三味線春日さよ晴 八・○〇〇(東京よりン・時、明春 ・一〇〇〇(東京より)・時、明春

年前の部 一一・○五 満洲音樂(全日満中

奉 天(MTTBY)

支那放送局の混信

住有衛門はい、思黎もがなる者へに傾に問ひ、胸に答へ、ひとりで解に問ひ、胸に答へ、ひとりで

りの時代を思はせてゐた。 やが表がになってゐた。 十学結びになってゐた。 十学結びになってゐた。

で、電を置いた。、 一世音太郎は、最初に取り出した。 一世音太郎は、最初に取り出した。 一世音太郎は、最初に取り出した。 で、電を置いた。 で、電を置いた。 で、電を置いた。 で、電を置いた。 田右衛門の漁織も、運路の融織 「おゝさうぢや、こんなさころで は少し違い。もつさ、いやその縦 の像へよつて理見するさしやう」 「本常にどんな霊が知らないが、 「本常にどんな霊が知らないが、 一ち上つてきて、二つの縦を取断に 間の力でこんな館が使れるさは歴 さ、黄金色さも膨はれる。ごうし底にきらく一光つてゐるのな見る

連(六五〇五八十三日

年後の部 1・○○ 演藝(満語)西詳仙金花 五・○○ 子供の時間(奉天より) 一・○○ 講演「振興農村興協和 ・ 三○ 講演「振興農村興協和 ・ 三○ 講演「振興農村興協和

滿語講座(講師)高宮 すると「モーターサイレン」のやった路い音響を登して必然課場出 水ません、放送局の送電力の強力 によるものでせうか、それさも電

さて早くっこりや大 トラン及歌流装置が変りますから大部分を吹遊しなければ突流

「まア、細胞ですこさ!」
二人は魂を寒はれて朦胧した。
「立派な聖もあるものですなア。
これはなんさいふ色だらう。鄭和
だ。まるで夕燃の空のやうに鄭和
だ。それさも人間の血の色かな。 はれない」はれない」はれない」

さして普通燈火用の電燈だけに電 Aの二線、Boo、Booには+A、— Aの二線、Boo、Booには+A、— Co二線を如何に處理して配線を換へ唯一線による角電線を換へてまさめるのはごうすればいゝか、就へて下さい(且生) 大部分を改造の 間】三個の電池で受信を さして普通燈火用の電燈だけに電 さして普通燈火用の電燈だけに電 に換へるには?

電池式を交流式

入食編) 伴奏指揮田村宗順「正直靴屋」(東京より)名 取物 語「正直靴屋」(東京放送童「東京放送童」 除操

寳は子いよ

金と権力のためにこれに くてはならな。 親は此の影散に低いなかった。 難く影呼られた始のかない。 親く影呼られた始の 献って 泣ほど 踏

日分 送りします。 0 篠田秀男 新 5 定 泣 12 苔 手 0 にめたのんさ中数でと機嫌の世生 ofまげ様を創味しな々裸赤部のこ へ々人るなと母の及母の上地 のら自己。姿味れぶらうの家論評判数新のてつか 雄政 oよ 叫称に 世の 子の人&て み省を 遺れつ 迷み 繁 子俊木青る去は母てつよに名の義不 會 美語れるなりない。数ちの酸 謝威のへ妻話選及 鞭鷲 件條の人美 幸の女、れ來ばらあび喜、れ來ばらあひれう
がは関東競争。に共とたなあに常は論公人婦る守を福
いる下で用がな出書です今。にうやいなのし、意見がは用今そうと、すまるてい機







東常ニ有効デー般療法ト 相俟ッテ全治療 非常ニ有効デー般療法ト 相俟ッテ全治療 株人五%

创業十周 章記念

観、娘さんが水上署員に一應引張ニ女ツルへ、こさん頗るけつたいな

生れ資本松之助

人は何れも指紋な残さず、その

新京で滿洲國チームを戦ふ筈

凱旋の娘さん

0

船客

警察の手から手へ

他に五ケ所を荒し院内に大恐慌を ・ 外科、耳鼻科さ所嬢はず出海 ・ 外科、耳鼻科さ所嬢はず出海 ・ 外科、耳鼻科さ所嬢はず出海 ・ の親から二十二日や刻にかけて内 ・ の親から二十二日を刻にかけて内 ・ の親の手が緩む

原神戸二十二日養國通コ開西駿院 はるびん丸にて渡南することとな

來月初旬來滿

日

巧妙な手口で被害續出

若松町四五複田光三氏の抽斗の時までの間に同院六號室の市内

巧妙な手段に大連響が事連を繋が

5暴れ出す

連醫院の怪盜

沙州

大阪の本社自祝宴

気験者を代表して密静を送して三昧半感會神に閉動した

日滿無線電話

良好

、村田社長(中央)中山太一氏(左)

蓄音器ラヂ オが槍玉

つて要望されてゐる際なので機整機使用禁止か或は適當の制限を加へ騰音防止運動を控へ最初の修正鳴らすレコード官順は附近住民の迷惑一方ならず、これが取締に關しては原に市民から挟書其他によ電脈は被更を極め渡地町、伊勢町、西廊場附近の警部整度が襲撃くから夜運くまで、擴繁機を通して電車、サイドカー等の緊急器が、西廊場附近の警部整度が襲撃くから夜運くまで、擴繁機を通して電車、サイドカー等の緊急器が緩に入いで市中の警部器店及びラデオ店が電簾用に使用してゐるラウ電車、サイドカー等の緊急器が緩に入いで市中の警部器店及びラデオ店が電簾用に使用してゐるラウ電車、サイドカー等の緊急器が接近入いて市中の警部器店及びラデオ店が電簾用に使用してゐるラウ電車、サイドカー等の緊急器が接近人が、西廊場所に使用してゐるラウ電車、サイドカー等の緊急器が接近、西廊場となる。

検擧能率增進に 班制度撤廢

大連署の職制改革

の一部の報道は全く事は無様であり、関係悪化の陰謀に参議したさ 任命され更にブリユッへル特軍にんその後任さしてエゴロフ将軍 リウヘル将軍がモスクワに召

る筈で矑令さなるか命令條項さなるか目下のさころ未定である。腰音防止取締規則は違からず實施されるがこれは今夏の防止デー施行後の成績を見たうへ立案 参畫を否認 で将軍の陰謀 タス通信の報道

四時半まで認識した結果、今頃の四時半まで認識した結果、今頃の科技を表していません。

豫算協議會 大連市防護團

水 宇防 上 に | 一線総行で出襲したが民球職では | ぬるさ | 本条を乗る地方が多いので本年より | 安康駅 | は一次の | 大学の | 大学の

たが橋詰局長はその成績を次の

寄附者芳名(五月二十二)

古五十圓福昌華 六圓五十錢

大連伊勢

見樂西區町內

コと笑つて

"今後の哺育をお願ひします" の赤ちや きのふ優良兒表彰式



て二十二日入巻の扶撃丸で上陸と 「窓及はツルさん」があしいサーベルの後にくつつい 「純々保護されて来たものであるパチパチさるんやろ」水上署のい はさ基降響に手配して繁築の手なパチパチさるんやろ」水上署のい はさ基降響に手配して繁築の手ないの名真なそないに 「親父さんが他所にても逃げられて 中男女生徒百三十六名は赤尾訓事 年男女生徒百三十六名は赤尾訓事 年男女生徒百三十六名は赤尾訓事

お母さんも大喜び… 表彰式上にて 10最優良兒、相生源 太郎、本田重七、藤

田昌男、河野多香子、 横地 祥子、鈴木 滿枝 解され來つたこ

是代理)滿日壯是(米

格安出赤合は

②三河屋 (西廣場近) 西廣場近)

大相撲千

じ親ル

滿洲に於ける最被の個版な開い この剛日大連滿線融重俱樂部で 二の剛日大連滿線融重俱樂部で

つあうど

で列車に操かる東京の製造地

何千枚デモ揃了店

水性力べ塗料

型錄御中越次鈴贈呈

个人

ロニア

力で添刺力ベックス

ヱムルジョンペイント

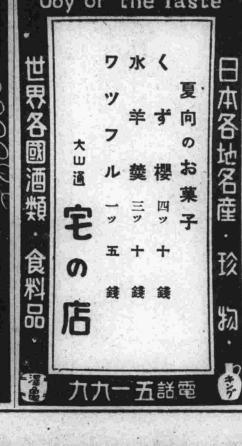












忠靈塔建設 龍雲洞

取めてゐるが、更に竿頭一歩を進れてなが縁返されて次漸足な成績を

新營業所 舊營業所 扇芳ビル内 五月十五日限閉店

3

休業の御知らせ

浪速町八○(海南側)六月一日開店豫定

作業子並に材料 輸入元 オリエンタル貿易 高會 話四四二九三

商會鞍 ホリドー 現代の傑作 ル 鹿兒島小原良節 月形半平太の唄 赤城の子守唄 唄 喜 東海林太郎 代 Ξ

で新地観の大会に避る 年後四時職かじき勝い 年後四時職かじき勝い 年後四時職かじき勝い

大會歸りの選手が

風雨衛星、船の動場がひどい、今 城の試合をするが歌歌も正式に明、大きの容潔地たる香港自指し 小城壁上建監督を歌手代表からて北上しつとあるが、天候に体然 謝の静を祭した、巻郷では水桜船平洋丸はマニラを取る声低に目 を改めて報告したが、之れに訳 水陸庭球蹴球などを

本趾三階籌堂 一業講演會

紅夏物變白生地豐富着荷別染は専門

の丸紅

日本の國際的地位と衛生 生工業の發達に就て 五月二十四日午後四時半

班山北二條町

の然らしめる所で又類質の然らしめる所で又類質

下宿不

圓

を挙ける所以であ

土地

オイシクイタダキマセウ

ノシ

クイタダム

7 セウ · 漢 医

に認められてある大家の全有効成 を養ひ、その効果をすでに一般所 を養い、その効果をすでに一般所

求貸。

東京市中目黒十四國民教育獎動會 東京市中目黒十四國民教育獎動會 東京市中目黒十四國民教育獎動會

貸事

老弱病弱體を征服する

声春に歸れ カは

淑女三人募集

て

◆可故老衰早老を知らぬ支那民族の不老强精は か

書生

西品 券三越五分引 建大連案內部等高價買入

ラツク運搬は

三二二番 社可來談

女給

利 徳 洋 行 運送部へ 電=五九八番

学 二八女子商業前渡邊電二二三八十二八女子商業前渡邊電二二三八十二八女子商業前渡邊電二二三二九番呼 貸引旅運

東京に 高 黒 焼) 振巻大連六三九 一番 恵 黒 焼) 振巻大連六三九 一番 大連市信濃町(帝國館前)

殖器障害 神經衰弱に

特効

(詳特實專)



オベンタウノジカン

ラリコノジカン

チカラヲツケル

ヨイオクワシ

ベンキャウニ





生殖器機能障害 性的神經衰弱 生殖器發育不全 別名薬店・大百貨店薬品部にて販資注射薬(皮下)・錠剤・粉末の三種 四肢及腰部の厥冷等の疾患が頭痛・頭痛・頭痛・或退・ヒステリー **養 栗 株 式 會 社** 医際ホルモン研究所大阪市南島観谷仲ノ町

地金銀鱼金

. ラヤキクルミ・

切

七月十日

當新聞紙上

(募集廣告ヲ

御姓名ヲ明記ノコト書配所定用紙ナレバ記入欄ニ、

名、受持ル

先時



明 治 製 菓

右ハ當選發表ト同時ニ送付入 選 三百名 萬年筆 住 作 三十名 賞牌、副賞特 選 五 名 賞牌、副賞 明倉治 橋惣三先生、山本鼎先生、製菓株式會趾自由畵募集係

一、審 一、賞 一、展 一、著 送 作 覧 付 查 仓 問 シタル新聞全部) 住作多数/場合へ展覧會ヲ開催スルコトアル 明治製英株式會社自由盡屬集係東京市京橋區京橋二丁目八番地

以 **るに円魚南西** 0 食慾を旺盛にする近代歯磨 線圖) 仁四部時期前部

入院隨時 X 線 完 備 所面洗

医学博士 监 谷 創 榮

呼吸器及消化器慢性病 肺門淋巴腺炎及费高不良

電話六五六五番

西公園町春日小学校前

腎臓.

血壓及婦人內科 肋膜及慢性諸病

肺尖・



一、鷹寡資格 一、用 一、一、 一、住所姓名 、應募點數 應募規定

紙

人物、風景ナレバ更ニ可随意ナルモ明治キヤラメルヲ配シタル小學生諸君ニ限ル

静物、

整理上成ルベク右御使用ヲ希望ス 紙ハ全國菓子小賣店ニアリ 尺六寸×一尺位)ノモノ。但シ當社所定ノ用 書用紙。寸法大約二〇糎×三三糎位(大約曲

鉛筆、

クレヨン、

水彩

制限ナ

スルコトアルベシ 應募作品ハ一切返却セズ。: 應募作品ハ一切返却セズ。:

副副賞賞 胸時計計 武井武雄先生

キャラメルサックニ挿入

ソノ版權ハ當社ノ

明 治自由 畵 募 集

世らるる處でござゐます。 は対常に「榮養報國」を念とし兒童諸君の健 同を賜はらんことをお願ひ申し上げます。書の募集を企てました。微意倒了承の上、御賛今回更に、情操教育の一端に資せんがため自由